## 長崎県外来種リスト(改定版)

## <リストの構成>

- ●動物編
- 哺乳類 (39種)
- 鳥類(15種)
- 爬虫類 (30種)
- 両生類(22種)
- 魚類(61種)
- 昆虫類(41種)
- 陸生節足動物(12種)
- その他無脊椎動物(48種)
- ●植物編(204種)



自然環境課生物多様性保全班 令和7年6月改定

## <本リストについて>

- ・一般に、外国から日本に入ってきた生き物を「外来種」と呼び、希少な生き物や農作物を食べつくす、 人へも感染する恐れのある病気を媒介する等、生態系や私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。
- ・本リストは、令和元年に発行した「長崎県外来種リスト」を改定したものです。改定にあたっては、有 識者から助言のあった「長崎県で注目すべき外来種」を追加し、本県の自然環境や希少種の特色を踏まえ た独自性のあるリスト、地域毎の対策に参考にできるリストを目指しました。また、国の「生態系被害防 止外来種リスト」にも準拠し、今後、本県に侵入する恐れのある外来種についても追加しました。
- ・令和6年度時点で得られた情報を元にしており、また、現時点では確認されていない種も含まれていますが、全国的にも外来種の侵入・拡散は常に進行しており、今後の動向には注意が必要です。
- ・なお、本リストの掲載種は、いずれも「明治以降に国内に侵入した外来種」を対象としており、それ以前に侵入したと考えられている外来種(=史前帰化生物)は対象外としています。具体的には、その説が有力視されているクサガメやニホンヤモリ、モンシロチョウ等が該当します。
- 代表的な外来種の識別や対策について、もっと知りたい方は「外来種リスト普及版」を参照ください。

哺乳類

						環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	孫等に被害を及ぼすお ト」で評価された影響	70 86		理論企图内語可	世 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 二 二 二 二 二 二	これまで! 情報あり。 過去に記	に確認され 。生息・生 録あり。 認、駆除し	育が予想さ 在は不明					
分類群	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>I>II>II>IV 低	農林水産業等の人への 影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	環境省選定状況 ・特定外来生物 ・条件付特防外来生物 ・定着予対策外来種 ・定着予管理外来種 ・産業管理外来種	佐世保市(字久を除く)	また 島原市 譲早市	大村市 松浦市	対馬市 対馬市	西海市 雲仙市	南島原市長与町時津町	東彼杵町川棚町	波佐見町仏信賀町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 所 に は は は は は は は は は は は は は は は は は は
	1	アライグマ	アライグマ	Procyon lotor	I		0	アライグマ / 国立環境研究所 侵入生物DB	アライグマ防除マニュアルに関するメモ (環境省 自然環境局野生生物護外来生物対 策室、令和2年3月一部修正 )	特定外来生物									【生息情報】 ・離島及び一部の市を除く県内本土で確認、駆除されている。 【被害・影響】 ・雑食で、捕食による在来種、農作物への被害の他、糞尿による家屋や文化財への被害等がある。 ・県北地区において、捕食によるカスミサンショウウオ、プチサンショウウオ、アカハライモリ、ニホンヒキガエル、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、カジカガエルへの影響が出ている。 ・アライグマ回虫の可能性や狂犬病ウイルスを媒介する恐れがある。
	2	IJZ	<b>クリハラリス(タイワンリス)</b>	Callosiurus erythraecus	I	©	©	クリハラリス / 国立環境 研究所 侵入生物DB	野生島散被害防止マニュアルーアライグマ、 スートリア、キョン、マングース、タイワンリス (特定分末生物編) - 平成22年3月版. 農林水 産省	特定外来生物									【生息情報】 ・壱岐島では北部から南部へ分布域が拡大しており、福江島では鬼岳から島北部・南部へ急速に分布拡大して いる。 【被害・影響】 ・ツバキ、ミカン、大根等の農業被害、野鳥を襲う生態系被害、電線をかじるため停電や漏電等の生活影響が 出ている。 【対応】 ・五島市が防除実施中であるが、早急に捕獲体制を再構築する必要あり。
	3	ウシ	ノヤギ (ヤギの野生化したもの)	Capra hircus	п		0	ヤギ / 国立環境研究所 侵 入生物DB		総合対策外来種									【生息情報】 ・伊島(佐世保市黒島町)に多く生息。 【被害・影響】 ・下層植生や海浜植生がダメージを受け、表土流出等の被害あり。
	4	ネコ	ノネコ(イエネコの野生化したもの)	Felis silvestris catus	п		0	<u>ネコ / 国立環境研究所 侵</u> 入生物DB		総合対策外来種									【被害・影響】 ・メジロ等の野鳥への影響、ツシマヤマネコやイエネコへの病気の媒介等の影響が大きい。 【対応】 ・県内においては「地域猫対策」を実施しており、さらに対馬市では「ネコ適正飼養推進事業」を実施するなど、野良猫の対策に取り組んでいる。
	5	イタチ	対馬以外のチョウセンイタチ	Mustela sibirica	ш		©	チョウセンイタチ / 国立 環境研究所 侵入生物DB	福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021 — 福岡県侵略的外来種リスト2018 における重点 対象外来費の種(福岡県環境部自然環境 建、令和4年3月発行) https://www.pref.fukuckalg.jp/uploaded/attac hment/169206.pdf	総合対策外来種 国内由来の外来種									【生息情報】 ・生体を目撃しただけでは本種と在来のイタチの識別は困難であり、死体等で本種と確認した例は少ないが、 多くが本種と思われる。なお、自然分布域の対馬では本種が激滅している。
哺 乳 類	6	イヌ	ノイヌ (イヌの野生化したもの)	Canis lupus	ш		0	イヌ / 国立環境研究所 侵 入生物DB		総合対策外来種									【生息情報】 ・自治体の努力により大幅に減少している。
	7	ウサギ	カイウサギ(アナウサギ)	Oryctolagus cuniculus	ш		0	アナウサギ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【被害・影響】 ・島嶼部に入ると問題になる。
	8	ネズミ	クマネズミ	Rattus rattus	ш		0	クマネズミ / 国立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									祖を出ってくるできる。
	9	ネズミ	ドブネズミ	Rattus norvegicus	ш	0	0	ドブネズミ / 国立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									
	10	ネズミ	ハツカネズミ	Mus musculus	ш	0		ハツカネズミ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生息情報】 ・確認例は少ないが、県内に広く分布している。
	11	アライグマ	カニクイアライグマ	Procyon cancrivorus	IV	0	0			特定外来生物									
	12	イタチ	アメリカミンク (ミンク)	Neovison vison	IV		0	アメリカミンク / 国立環 境研究所 侵入生物DB		特定外来生物									
	13	イタチ	伊豆諸島などのニホンイタチ	Mustela itatsi	IV	0	0	ニホンイタチ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種									
	14	イタチ	フェレット	Mustela furo	IV		0			定着予防外来種									
	15	イノシシ	ノブタ・イノブタ (ブタ・イノブ タの野生化したもの)	Sus scrofa	IV		0	イノシシ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生息情報】 ・イノシシとの判断が困難 (ほぼイノシシ情報) であるため、参考情報として記載
	16	オナガザル	アカゲザル	Macaca mulatta	IV	0	0	アカゲザル / 国立環境研 究所 侵入生物DB		特定外来生物									
	17	オナガザル	アカゲザル x ニホンザル		IV		0			特定外来生物									
	18	オナガザル	カニクイザル	Macaca fascicularis	IV		0	カニクイザル / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物									
	19	オナガザル	タイワンザル	Macaca cyclopis	IV	0	0	タイワンザル / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物		$\prod$			Ш				
	20	オナガザル	タイワンザル x ニホンザル		IV		0			特定外来生物									
	21	オマキザル	リスザル	Saimiri sciureus	IV			リスザル / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種		+++			+				

						§系等に被害を及ぼすお スト」で評価された影響				黄 黒	登色:情報 1色:過去	あり。生 に記録あ に確認、	:認されてし :息・生育が :り。現在に 駆除した。	が予想され ま不明						
No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人への 影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	環境省選定状況 ・特定外来生物 ・条件付特定外来生物 ・条件有特定外来程 ・総合業管理外来程 ・産業管理外来程	世保市(宇久	佐世保市宇久町島原市	<b></b>	平戶市松浦市	古馬市 五島市	西海市雲仙市	南島原市 長与町	東彼杵町川棚町	波佐見町	新上五島町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
22	クスクス	フクロギツネ	Trichosurus vulpecula	IV		0			特定外来生物											
23	シカ	アキシスジカ(アクシスジカ)属	Axis spp.	IV		0			特定外来生物											
24	シカ	キョン	Muntiacus reevesi	IV		0	キョン / 国立環境研究所 侵入生物DB	野生鳥獣被害防止マニュアルーアライグマ、 ヌートリア、キョン、マングース、タイワンリス (特定外来生物編) - 平成22年3月版: 農林水 産名	特定外来生物											
25	シカ	シカ属(国内産ニホンジカを除く)	Cervus spp.	IV		0	シカ属 / 国立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
26	シカ	シフゾウ	Elaphulrs davidlanus	IV		0			特定外来生物			Ш						Ш		
27	シカ	ダマシカ属	Dama spp.	IV		©			特定外来生物											
28	ジャコウネコ	ハクビシン	Paguma larvata	IV	0		ハクビシン / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種										【被害・₽	及び九州では確実な情報は無い。
29	ヌートリア	ヌートリア	Myocastor coypus	IV	0	0	究所 侵入生物UB	野生鳥獣被害防止マニュアルーアライグマ、 ヌートリア、キョン、マングース、タイワンリス (特定外来生物編) - 平成22年3月版:農林水 産省	特定外来生物											
30	ネズミ	マスクラット	Ondatra ziberhicus	IV		0	マスクラット / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
31	ハリネズミ	ハリネズミ属(アムールハリネズ ミ(マンシュウハリネズミ)な ど)	Erinaceus spp.	IV		0	ハリネズミ属 / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
32	マングース	シママングース	Mungos mungos	IV		0			特定外来生物											
33	マングース	ジャワマングース	Herpestes javanicus	IV					特定外来生物			Ш		$\perp \perp$						
34	マングース	フイリマングース	Herpestes auropunctatus	IV		0	フイリマングース / 国立 環境研究所 侵入生物DB	野生鳥獣被害防止マニュアルーアライクマ、 ヌートリア、キョン、マングース、タイワンリス (特定外来生物編) - 平成22年3月版: 農林水 産名	特定外来生物											
35		キタリス(エゾリスを除く)	Sciurus vulgaris	IV		0	キタリス / 国立環境研究 所 侵入生物DB シマリス / 国立環境研究		特定外来生物											
36	リス	シマリス (チョウセンシマリス)	Tamias sibiricus	IV		0	が 所 侵入生物DB		総合対策外来種			$\square$		++		+	++	$\square$		
37	リス	タイリクモモンガ ただし、エゾモモンガを除く	Pteromys volans	īV		0			特定外来生物											
38	リス	トウブハイイロリス	Sciurus carolinensis	IV	0	0			特定外来生物											
39	リス	フィンレイソンリス	Callosciurus finlaysonii	IV	©		フィンレイソンリス / 国 立環境研究所 侵入生物DB 影響について次のように区		特定外来生物									1		



						環境省「我が国の生態 それ 外来種リスト」	5系等に被害を及ぼすま のある で評価された影響			環境省選定状況	世 (基本) 一 (基本)	市の 市の 市の 市の で に 情 り に 行 り 記 に に り 記 に を の に を の に を の に の に の に の に の に の の の の	生息・生 あり。現	育が予想さ 在は不明		L.				
分類郡	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人への 影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響 <sup>※1</sup>	基本情報	助除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条件付特定外来生物 ·定有予的原外来程 ·起音予防策外来程 ·產業管理外來種	佐世保市(宇久を除く)長崎市	きた。島原市	平戸市市市	対馬市	五島海市市	南島原市	長 時津町 東彼杵町	になられ	かん は の の の の の の の の の の の の の の の の の の	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新 上 ス 五 両 町 町
	1	カモ	コブハクチョウ	Cygnus olor	п		0	ュブハクチョウ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種										【生息情報】 ・佐々川(佐世保市)、雪浦(西海市)等で見られ、繁殖により個体数が増加傾向にある。 【被書・影響】 ・個体数が増加しすぎるとカルガモと競合する可能性があり注意が必要。
	2	キジ	コウライキジ(大陸産亜種)	Phasianus colchicus karpowi	П	©		コウライキジ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種										【生息情報】 ・生月島、対馬で増えており、壱岐島でも増えている可能性がある。 【被害・影響】 ・在来キジとの競合による影響あり。対馬や壱岐では在来キジは生息せず、在来キジへの影響はない。 ・他県では農業被害が報告されているが、農作物以外にも昆虫等を餌としており、本県における深刻な農業被害は確認されていない。
	3	チメドリ	ソウシチョウ	Leiothrix lutea	п		©	ソウシチョウ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物										【生息情報】 ・個体数が増加している。 【被害、影響】 ・オオルリ・ウグイス・ヤブサメ等と競合する可能性があり注意が必要。
	4	キジ	インドクジャク	Pavo cristatus	ш	0	0	インドクジャク / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種										
	5	チメドリ	ガビチョウ	Garrulax canorus	ш		0	ガビチョウ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		特定外来生物										【生息情報】 ・分布は広がっていない。
鳥 類	6	ヒヨドリ	シロガシラ	Pycnonotus sinensis ssp.	ш	0		シロガシラ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種										
	7	インコ	ワカケホンセイインコ	Psittacula krameri manillensis	IV		0	フルケホンセイインコ / 国立環境研究所 侵入生物		総合対策外来種										
	8	カモ	カナダガン	Branta canadensis	IV		0	カナダガン / 国立環境研 究所 侵入生物DB		特定外来生物										
	9	キジ	コリンウズラ	Colinus virginianus	IV		0	コリンウズラ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種								$  \uparrow  $		
	10	セイタカシギ	クロエリセイタカシギ	Himantopus mexicanus	IA		0	クロエリセイタカシギ / 国立環境研究所 侵入生物		総合対策外来種										
	11	チメドリ	カオグロガビチョウ	Garrulax perspicillatus	IV		0	カオグロガビチョウ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物							+	$\dagger \dagger$		
	12	チメドリ	カオジロガビチョウ	Garrulax sannio	IV		0	カオジロガビチョウ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物								$\dagger \dagger$		
	13	チメドリ	ヒゲガビチョウ	Garrulax cineraceus	IV			ヒゲガビチョウ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		特定外来生物										
	14	ヒヨドリ	シリアカヒヨドリ	Pycnonotus cafer	IV		0			特定外来生物										
		メジロ	外国産メジロ	Zosterops spp.	IV		0			定着予防外来種										
<農林 空相 <生態 〇	く産業等の : 影響が大 : 上記以外 : 小の影響 : 影響が大	人への影響> さい場合(動物の選) ト > さい場合(動物の選) ささくないものの交雑 <sup>9</sup>	定理由Ⅲ、植物の選定理由Ⅳに相当) 定理由Ⅰ、植物の選定理由Ⅳに相当)	態系等に被害を及ぼすおそれのある外 物の交雑種、植物の選定理由 I に相当		□掲載されている選定理由	3を参考に、一般的な景	響について次のように区分 <sup>で</sup>	lt.									•		

爬虫類

							息系等に被害を及ぼすお スト」で評価された影響			環境省選定状況	赤色 黄色 異性	れ色色色色色圏色 市こ情過過情報 一大きには 一大きに 一大きに 一大きに 一大きに で り に で り に に は り に に は る は る は る は る に に る に る に る に る に	「。生息・st st録あり。ヨ ŧ認、駆除し ,	音が予想 在は不明						
分類種	No. 黄枠は 加種		和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人への影響※1	生態系への影響**	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条件付完外来生物 ·条件行防外来種 ·総合对策外来種 · 遊業管理外来種	佐世保市(宇久を除く)	佐世保市宇久町島原市	大村市市	対馬市	五島市西海市市	南島原市	東彼杵町川棚町		新上五島町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
	1	アガマ	九州のオキナワキノボリトカゲ	Japalura polygonata polygonata	п			オキナワキノボリトカゲ / 国立環境研究所 停入生物 BB		総合対策外来種 国内由来の外来種										【生息情報】 ・松浦市中心部周辺に定着。物流により侵入(H29.9確認)。本来、奄美諸島や沖縄諸島に生息する樹上性のトカケ。過去に宮崎県や鹿児島県で確認、駆除されている。マイナス4~5℃で死滅するとされるが、現在も定着している。 【被害・影響】 ・本県には樹上性のトカゲが存在しないため、樹上性の昆虫類等の捕食や昆虫食者との競合による生態系への影響が心配される。 【対応】 ・九十九島動植物園(森きらら)が継続的に調査を実施。分布域はあまり拡大していない。
	2	ヌマガメ	アカミミガメ(通称:ミドリガメ)	Trachemys scripta	п		0	<u>nr</u>	はじめてみよう!アカミミガメ防除マニュア川 (環境名自然環境局野生生物課外来生物文 策室、令和元年7月発行) skamimi manual.pdf	条件付特定外来生物										【被害・影響】 ・特に福江島では、本種やクサガメとの餌資源・生息地の競合により、ニホンイシガメが今後減少していく可能がある。 【対応】 ・希少種のニホンイシガメが生息する水域での対策を行うことが重要。
	3	カミツキガメ	カミツキガメ	Chelydra serpentina	ш	0	0	カミツキガメ / 国立環境 研究所 侵入生物DB	カミツキガメ防除の手引き140408 (環境省自然環境局野生生物課外来生物対 策室、平成26年3月改訂)	甘 特定外来生物										【生息情報】 ・雲仙市で捕獲記録、長崎市で目撃情報あり。本種は、逃げ出した個体と推定される。
	4	アガマ	スインホーキノボリトカゲ	Japalura swinhonis	IV			スウィンホーキノボリトカ ゲ / 国立環境研究所 侵入 生物DB		特定外来生物										
	5	イグアナ	グリーンイグアナ	Iguana iguana	IV			グリーンイグアナ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種										
	6	イシガメ	チュウゴクセマルハコガメ	Cuora flavomarginata flavomarginata	IV			セマルハコガメ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		定着予防外来種										
	7	イシガメ	ハナガメ	Mauremys sinensis	IV			現明元別 及八王初00		特定外来生物										
	8	イシガメ	ミナミイシガメ	Mauremys mutica mutica	IV			ミナミイシガメ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種										
	9	カミツキガメ	ワニガメ属	Macrochelys spp.	īV	0		ワニガメ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		定着予防外来種										【対応】 ・本種は、ワシントン条約附属書Ⅱ掲載種であり、注意が必要
爬中	10	クサリヘビ	タイワンハブ	Protobothrops mucrosquamatus	IV	0	0		タイワンハブ防除マニュアル (沖縄県衛生環境研究所, 令和3年12月発行	<u>;</u> ) 特定外来生物										
類	11	スッポン	アメリカスッポン属	Apalone spp.	IV					定着予防外来種										
	12	スッポン	チュウゴクスッポン	Pelodiscus sinensis sinensis	IV		0	ニホンスッポン / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種										
	13		·) アノリス・アルタケウス	Anolis alutaceus	IV			56-91761/1 US/\ 1000		特定外来生物										
	14		アノリス・アルログス	Anolis allogus	IV					特定外来生物										
	15	タテガミトカゲ(イグア	<b>アノリス・アングスティケプス</b>	Anolis angusticeps	IV					特定外来生物							$\perp$			
	16	タテガミトカゲ(イグア	アノリス・ホモレキス	Anolis homolechis	IV					特定外来生物			$\Box\Box$	$\Box$				$\Box$	$\Box$	
	17	タテガミトカゲ(イグア	·) ガーマンアノール	Anolis garmanni	IV	1				特定外来生物		$\sqcup \bot$		$\perp \perp$	$\Box\Box$		$\perp \perp$		$\sqcup \!\!\! \perp$	
	18	タテガミトカゲ(イグア	ゲリーンアノール	Anolis carolinensis	IV		0	グリーンアノール / 国立 環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物										
		タテガミトカゲ(イグア		Anolis equestris	IV					特定外来生物	$\Box\Box$		$\Box$	$\Box$		ШТ	$\perp T$	$\perp \Gamma$	$\Box$	
		タテガミトカゲ(イグア		Anolis sagrei	IV		0			特定外来生物		$\square$	+++	+			+		$\vdash$	
		トカゲモドキ ナミヘビ	ヒョウモントカゲモドキ イヌバオオガシラ	Eublepharis macularius Boiga cynodon	IV IV					定着予防外来種 特定外来生物		$\vdash\vdash$	+++	+	$\vdash\vdash\vdash$		++		$\vdash$	
		ナミヘビ	タイワンスジオ	Elaphe taeniura friesei	IV		©	スジオナメラ / 国立環境		特定外来生物				+			++		$\vdash$	
		ナミヘビ	ボウシオオガシラ	Boiga nigriceps	IV			研究所 侵入生物DB		特定外来生物		$\vdash\vdash$	++		+++		++		$\vdash$	
		ナミヘビ	マングローブヘビ	Boiga dendrophila	IV IV					特定外来生物							++			
		ナミヘビ	ミドリオオガシラ	Boiga cyanea	IV					特定外来生物										
		ナミヘビ	ミナミオオガシラ	Boiga irregularis	IV		0			特定外来生物										
	28	ヌマガメ	クーターガメ属	Pseudemys spp.	IV					定着予防外来種		$\Box$	$\sqcup \bot$				$\perp \perp$		$\sqcup \sqcup$	
	29	ヌマガメ	チズガメ属3種(ミシシッピチズガ メ、フトマユチズガメ(サビーンチ2 ガメを含む)、ニセチズガメ)	ズ <i>Graptemys</i> spp.	IV					定着予防外来種										
<u>*1</u> #		ヌマガメ 等の人への影響、生態系	ニシキガメ属 への影響については、「我が国の生態系	Chrysemys spp. 等に被害を及ぼすおそれのある外来種	IV リスト」(環境省 2015年)に掲	<b>載されている選定理由を</b>	・参考に 一般的な影響!	こついて次のように区分し	t	定着予防外来種										

両生類

							態系等に被害を及ぼすま スト」で評価された影響				赤色	色:情報 色:過去	までに確 あり記録 に確認、 なし	認されて :息・生育: り。現在 駆除した。	が予想さ は不明						
分類群	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	環境省選定状況 ・特定外来生物 ・条件外特定外来生物 ・定着內対策外外種 ・定着內対策外来種 ・ 企業管理外来種	佐世保市(字久を除く)		<b>禁早市</b>	平戸市松浦市	村馬市	五 西海市 雲仙市	南島原市長与町	時津町東彼杵町	川棚町	小値賀町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新上五高高町
	1 アカガエ	エル	ウシガエル	Rana catesbeiana (Lithobates catesbeianus)	п		•	ウシガエル / 国立環境研究所 侵入生物06	福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021— 福岡県侵略的外来種以入2018 における重点 対象外集後の種 福岡県理場節自然環境 課、令和4年3月兼行) https://www.prefi.kkuka.lg.jp/uploaded/attac hment/169206.pdf	特定外来生物											【生息情報】 ・食用で移入したものが野外へ広がった。 ・離島を含め県内で広く確認されている。なお、対馬では見なくなった(原因不明)、中通島では確認してないが、宇久島・小値賀島には多い。 【被害・影響】 ・雑食で、口に入る大きさの動物はほとんど食べる。餌の競合、補食による在来種への影響が想定される。辺に良好な環境が残る地域でも、本種が侵入した池では水生昆虫の種数が少ない。 【対応】・ため池等での水抜き、トラップ設置が駆除として有効。
	2 ヌマガエ	エル	関東以北及び島に侵入したヌマガ エル	Fejervarya kawamurai	п			ヌマガエル / 国立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種			$\setminus \setminus$					$\setminus \setminus$	$\left  \cdot \right $		【生息情報】 ・西日本の水田でよく見られる種であるが、近年になって五島列島、壱岐、対馬の島嶼部へ、稲わらなどに入し侵入。五島列島や壱岐では全島に広がっており、対馬では美津島町や豊玉町で普通に見ることができる今後、生息域が拡大することが懸含される。 ※1981年発行の「五島の生物(長崎県生物学会編)」に生息記録がなく、福江島ではそれ以降に入ってきた 能性あり。 【被害・影響】 ・在来のカエルとの競合による生態系への影響が心配される。
	3 アオガエ	エル	シロアゴガエル	Polypedates leucomystax	IV		0	シロアゴガエル / 国立環 境研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	4 アマガエ	エル	キューバズツキガエル(キューバ アマガエル)	Osteopilus septentrionalis	IV		0			特定外来生物											
	5 オオサン	ンショウウオ	オオサンショウウオ属の全種 <sup>※</sup> ※オオサンショウウオ除く	Andrias spp. <sup>※</sup> *A. japonicus除く	IV		0	オオサンショウウオ属(在 来種を除く) / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	6 オオサン	ンショウウオ	オオサンショウウオ属に属する種 間の交雑により生じた生物	Andrias spp.	īV			31791/1 (X/X±1//03		特定外来生物											
	7 コヤスガ	ガエル	コキーコヤスガエル	Eleutherodactylus coqui	IV		0			特定外来生物											
	8 ジムグリ	リガエル	アジアジムグリガエル	Kaloula pulchra	IV					特定外来生物											
両 生	9 ヒキガエ	エル	アカボシヒキガエル	Bufo punctatus	IV					特定外来生物											
類	10 ヒキガエ	エル	アフリカヒキガエル	Bufo regularis	īV					特定外来生物											
	11 ヒキガエ	エル	伊豆諸島などのアズマヒキガエル	Bufo japonicus formosus	IV		0	アズマヒキガエル / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種											
	12 ヒキガエ	エル	オオヒキガエル	Bufo marinus (Rhinella marina)	IV		0	オオヒキガエル / 国立環 境研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	13 ヒキガエ	エル	オークヒキガエル	Bufo quercicus	IV					特定外来生物											
	14 ヒキガエ	エル	キンイロヒキガエル	Bufo guttatus	IV					特定外来生物											
	15 ヒキガエ	エル	コノハヒキガエル	Bufo typhonius	IV					特定外来生物											
	16 ヒキガエ	エル	テキサスヒキガエル	Bufo speciosus	IV					特定外来生物					T						
	17 ヒキガエ	エル	プレーンズヒキガエル	Bufo cognatus	īV					特定外来生物											
	18 ヒキガエ	エル	ヘリグロヒキガエル	Bufo melanostictus	IV					特定外来生物		$\Box$	H	++		+	$\Box$				
	19 ヒキガエ		ヨーロッパミドリヒキガエル テキサスミドリヒキガエル ナンブヒキガエル ガルフコーストヒキガエル ロココヒキガエル(キャハンヒキ ガエル)の5種		īv					定着予防外来種											
	20 ピパ		アフリカツメガエル	Xenopus laevis	IV			アフリカツメガエル / 国 立環境研究所 侵入生物DB	アフリカツメガエル防除マニュアル(鹿児島県. 令和6年3月29日現在) 72338_20200511115158-1.pdf	総合対策外来種											【対応】 ・熱帯魚の餌として販売されており、今後、野外で増えていく可能性があり注意が必要。
	21 ユビナガ	ガガエル	オンシツガエル	Eleutherodactylus planirostris	IV					特定外来生物					$\top$						
	22 ユビナガ	ガガエル	ジョンストンコヤスガエル	Eleutherodactylus johnstonei	IV					特定外来生物											
農林水 ②: 空欄: 生態系 ○: ○:	産業等の人への影響 影響が大きい場合 上記以外 への影響> 影響が大きい場合	響> (動物の選定理 (動物の選定理	の影響については、「我が国の生態 由皿、植物の選定理由Vに相当) 由1、植物の選定理由IVに相当) 遺伝子攪乱が問題となる場合(動物			掲載されている選定理E	由を参考に、一般的な景	<b>ド響について次のように区</b> 分	<b>}した。</b>				, ,		. 1	. 1	• '		•	•	

魚類

					環境省「我が国の生態系等に被害を及ぼす おそれのある外来種リスト」で評価された 影響		環境省選定状況	確認された市町 ■ 赤色: これまでに確認されている。	
分類群	No. 科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup> 生態系への影響 <sup>※1</sup>	- 防除マニュアル 基本情報 (長崎県以外の機関作成分)	· 特定外来生物 · 条件付特定外来生物 · 定者予防外来種 · 総合对策 · 能合对策 · 企業管理外来種	新上五島町 佐女人町 水佐久町 水佐久町 東彼井町 東彼井町 再島原市 西海市市 西海市市 西海市市 西海市市 西海市市 西海市市 日島原市市 日島原市市 日島原市市 日島原市市 日島原市市 日島原市市 日島原市市 日東 日本	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
	1 カダヤシ	カダヤシ	Gambusia affinis	п	•	カダヤシ / 国立環境研究 所 侵入生物08	特定外来生物	・本種か いる。 【対応】 ・生息・ を警戒す	・影響】 が侵入したハウステンボス町の河川では、希少種のミナミメダカの生息地が河口や海まで追いやられて ・被害の状況を注視すべき。宇久島は、ミナミメダカにとって良好な環境が残されており、本種の侵入 すべき場所の一つ。 がメダカとして販売される例もあり、非意図的に広がる恐れがあり注意が必要。
	2 ⊐イ	<b>크</b> 亻	Cyprinus carpio	п		コイ / 国立環境研究所 侵 入生物B	なし	「被害・ ・水底で・水底で	市で観光のため放流。県内で最もアユが遡上する長崎市戸根川でも放流されている可能性あり。
	3 ⊐イ	タイリクバラタナゴ	Rhodeus ocellatus ocellatus	п	•	福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021— 塩岡県侵略的外来種以入と2018 における重点 タイリクバラタナゴ / 国 立環境研究所 侵入生物DB 課、令和4年3月発行) https://www.perfukuoks.lg.jp/uploaded/attar hment/189208.pdf	総合対策外来種	【被害·希少科	・影響】 重のニッポンバラタナゴとの交雑による遺伝子攪乱。
	4 サケ	ニジマス	Oncorhynchus mykiss	п	0	ニジマス / 国立環境研究 所 侵入生物(B	産業管理外来種		D可能性は低いものの、肉食性が強いため、生態系に対する撹乱が懸念される。
	5 サンフィッシュ	オオクチバス	Micropterus salmoides	п	0	オオクチバス / 国立環境 環境局野生生物課外来生物対策室、平成26 研究所 侵入生物DB 年3月成訂)、 manual bass.pdf	特定外来生物	· 直接的 · 間接的 对応了	・影響】 的には、水生希少動物への影響が大きい。ヤマアカガエルの幼生がため池で捕食されている。 的には、釣り人の干渉によるヤマセミの営巣放棄が挙げられ、佐世保市では個体群が消失した。 ・被害の状況を注視すべき
	6 サンフィッシュ	コクチバス	Micropterus dolomieu	п	0	オオクチバス / 国立環境研 度速局野生生物課外来生物対策室、平成26 年3月歳訂) manual bass.pdf	特定外来生物	【被害・種苗生	・影響】 生産されたアユは、警戒心が薄いため本種に捕食されやすい。
	7 サンフィッシュ	ブルーギル	Lepomis macrochirus	п	0	プルーギル / 国立環境研 変所 侵入生物08 変所 侵入生物08 第2 第2 第2 第3 第3 第3 第3 第3 第4 第3 第4 第4 第5 第5 第6 第6 第6 第6 第6 第6 第6 第6 第6 第6		貯水池0 【被害· - 同所 【対応】	呆市吉井町のため池。長崎市浦上川(大橋〜純心女子高等学校前、様々なサイズの個体が生息し、浦上の水門前も多くみられることから、貯水池から流れてきている可能性あり)・影響] りに生息していたゲンゴロウ類がみられなくなった例あり・被害の状況を注視すべき・被害の状況を注視すべき
	8 サンフィッシュ	フロリダバス	Micropterus froridanus	п		オオクチバス等の防除の手引き(環境名自然 環境局野生生物課外来生物対策室、平成26 年3月改訂) manual bass.pdf	なし	・オオウ あり。オ (被害・・オオウ	ウチバスから分けられ別種となった種で、県内でもオオクチバスとの交雑個体が入ってきている可能性 オオクチバスよりも成長が速く、大型。 - 影響】 ウチバスと同様の被害が想定される。
魚類	9 タイワンドジョウ	カムルチー	Channa argus	п		カムルチー / 国立環境研 宏所 侵入生物08	なし	[被害 - 生息財 分称]	<ul><li>の河川で1箇所、クリークで2箇所、生息を確認。放流の可能性が疑われる。</li><li>・影響 】</li><li>暴誘の1つは佐世保市にあるニッポンパラタナゴの生息地で、捕食による影響を受ける。</li></ul>
	10 カダヤシ	グッピー	Poecilia reticulata	ш	©	<u>グッピー / 国立環境研究</u> 所 侵入生物DB	総合対策外来種	【生息作 - 長崎市	青報】 市浦上川で確認されるが再生産はされていない。飼育個体の逸失(遺棄)の可能性あり。
	11 カワスズメ	ナイルティラピア	Oreochromis niloticus	ш	©	ナイルティラピア / 国立 環境研究所 侵入生物DB	総合対策外来種	【生息作 ・談早市	青報】 市森山町の唐比湿地では、湧水があり温度が一定で冬も下がらないため、繁殖している。
	12 ⊐イ	ソウギョ	Ctenopharhyngodon idellus	ш	0	ソウギョ / 国立環境研究 所 侵入生物DB	総合対策外来種	【生息竹 - 島原市	青報】 市の白土湖。長崎市浦上水源地、浦上川には過去に多数確認されていたが、現在は不明。
	13 ドジョウ	カラドジョウ	Paramisgurnus dabryanus	ш	0		総合対策外来種		から釣り餌として導入された経緯があり、過去の魚類学雑誌に長崎県に生息という記載あるが未確認。
	14 アカメ	ナイルパーチ	Lates niloticus	IV	0		特定外来生物		
	15 イクタルルス	チャネルキャットフィッシュ(ア メリカナマズ)	Ictalurus punctatus	IV	•	チャネルキャットフィッ       シュ / 国立環境研究所 侵入生物DB	特定外来生物		
	16 イクタルルス	ブラウンブルヘッド	Ameiurus nebulosus	IV			特定外来生物		
	17 イクタルルス	フラットヘッドキャットフィッ シュ ガー科に属する種間の交雑により	Pylodictis olivaris	IV	©		特定外来生物		
	18 ガー	カー科に属する種間の父難により生じた生物		IV			特定外来生物	■ 【生息性	音級】
	19 ガー	ガー科の全種	Lepisosteidae Gen. spp.	īV	0		特定外来生物	· 過去に 【対応】	こ長崎市野母町の公園施設内のため池で目撃情報があり
	20 カダヤシ	ガンブスィア・ホルブロオキ	Gambusia holbrooki	IV	©	グリーンソードテール / 国立環境研究所 侵入生物	特定外来生物		
	21 カダヤシ	ソードテール	Xiphophorus hellerii	IV	©	<u>掛工環境研究所 侵入生物</u> <u>DB</u>	総合対策外来種		
		カワカマス (パイク) 科の全種カワカマス科に属する種間の交雑	Esocidae Gen. spp.	IV	©		特定外来生物		
	23 カワカマス(パイク)	により生じた生物		IV		モザンビークティラピア / 国立環境研究所 侵入生物	特定外来生物		
	24 カワスズメ	カワスズメ	Oreochromis mossambicus	IV	0	<u>DB</u>	総合対策外来種		
	25 カワスズメ	ジルティラピア	Tilapia zillii	IV	⊚	ジルティラピア / 国立環 境研究所 侵入生物08	総合対策外来種		

				おそれのある外来種	態系等に被害を及ぼす リスト」で評価された ド響			確認された市町  赤色:これまでに確認されている。  橙色:情報あり。生息・生育が予想される。 黄色・過去に記録あり。現在は不明  黒色・過去に確認、駆除した。新しい情報なし。  空欄:情報なし  灰色・参考情報
分類群	No.	科名 和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低  農林水産業等の人への影響 <sup>※1</sup>	基本情報 生態系への影響 <sup>※1</sup>	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条件付特定外来生物 ·定省予防统外来種 ·総合管理外來種 ·產業管理外來種	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 を 世保市・宇久町
	26	カワスズメ スポッテッドティラピア	Tilapia mariae	IV	©		定着予防外来種	

					おそれのある外来種	態系等に被害を及ぼす リスト」で評価された 影響	-			赤色	色:情報を 色:過去	までに確 あり。 は記録 たしたした	É認されて E息・生育 5り。現在 駆除した	が予想さ は不明		••				
	No. 科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響 <sup>※1</sup>	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	環填省選定状況 ・特定外来生物 ・条件付特於外来生物 ・定常合素対策外来種 ・総章素対策が来種 ・産業管理外来種	佐世保士	佐世保市宇久島原市		平戸市	対馬市 市 市	西海 海市市	南島原市長与町	時津町	東皮午町川棚町	水佐 見町 佐々町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新上 五五 3 島町
	27 カワスズメ	ブルーティラピア	Oreochromis aureus	IV		©			総合対策外来種											
	28 ギギ	九州北西部及び東海・北陸地方以 東のギギ	Tachysurus nudiceps	IV			ギギ / 国立環境研究所 侵 入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種											
	29 ギギ	コウライギギ	Pseudobagrus fulvidraco	IV			コウライギギ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	30 ケツギョ	ケツギョ	Siniperca chuatsi	IV		0			特定外来生物											
	31 ケツギョ	コウライケツギョ	Siniperca scherzeri	IV		0			特定外来生物											
	32 コイ	アオウオ	Mylopharyngodon piceus	IV		0	アオウオ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	33 ⊐イ	アカヒレ	Tanichthys albonubes	IV		0			総合対策外来種	Ш		Ш		$\perp \perp$	$\perp \perp$	$\perp \perp$	$\coprod$	$\perp \mid$	$\perp \! \! \perp$	
	34 コイ	オオタナゴ	Acheliognathus macropterus	IV		0	オオタナゴ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		特定外来生物	Ш		Ш		$\perp \! \! \perp$	$\perp \perp$	$\perp \perp$	$\coprod$	$\coprod$	$\perp \! \! \perp$	
	35 コイ	コクレン	Aristichthys nobilis	IV		0	コクレン / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種					$\perp \downarrow$	$\bot \bot$	$\bot \bot$		$\perp \mid$	$\bot \bot$	
	36 コイ	ゼブラダニオ	Danio rerio	IV		0	ゼブラダニオ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	37 コイ	パールダニオ	Danio albolineatus	IV		0	パールダニオ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種						$\perp$				$\perp$	
	38 コイ	ハクレン	Hypophthalmichthys molitrix	IV		0	ハクレン / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種						$\perp$				$\perp$	
	39 コイ	琵琶湖・淀川以外のハス	Opsarichthys uncirostris uncirostris	IV		0	ハス / 国立環境研究所 侵 入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種										$\perp$	
	40 コイ	レッドホースミノー	Cyprinella lutrensis	IV		0			定着予防外来種										$\perp$	
	41 サケ	カワマス	Salvelinus fontinalis	IV		0	カワマス / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種										$\perp$	
L	42 サケ	ブラウントラウト	Salmo trutta	IV		0	ブラウントラウト / 国立 環境研究所 侵入生物DB		産業管理外来種										#	
L	43 サケ	レイクトラウト	Salvelinus namaycush	IV		0	レイクトラウト / 国立環 境研究所 侵入生物DB コンピクト・シクリッド / 国立環境研究所 侵入生物		産業管理外来種					$\perp$	+				+	
	44 シクリッド	コンヴィクトシクリッド	Cichlasoma nigrofasciatum	IV		0	国立環境研究所 侵入生物 DB		総合対策外来種					+	+				+	
_	45 タカサゴイシモチ	インディアングラスフィッシュ		IV		0	ペヘレズ / 国立環接研究		総合対策外来種					+	+				+	
	46 トウゴロウイワシ	ペヘレイ	Odontesthes bonariensis	IV		0	ペヘレイ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種										+	
	47 ナマズ	ヨーロッパナマズ	Silurus glanis	IV		0			特定外来生物					+	+				+	
L	48 パーチ	パイクパーチ	Sander lucioperca	IV		0			特定外来生物										+	
L	49 パーチ	ヨーロピアンパーチ	Perca fluviatilis	IV		0			特定外来生物										+	
	50 パーチ	ラッフ	Gymnocephalus cernuus	IV		0			特定外来生物										+	
L	51 ハゼ	ラウンドゴビー	Neogobius melanostomus	IV		0	ウォーキングキャット		特定外来生物	H		$\square$	$\square$	+	+	+	+	+	+	
L	52 ヒレナマズ	ウォーキングキャットフィッシュ		IV		0	ウォーキングキャット フィッシュ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種	++			H	+	+	+	+	+	+	
L	53 ヒレナマズ	ヒレナマズ	Clarias fuscus	IV		0			総合対策外来種	++		H	$\square$	+	+	+	+	+	+	
L	54 モロネ	ストライプトバス	Morone saxatilis	IV		0			特定外来生物	++		H	H	+	++	+		+	+	
	55 モロネ	ホワイトバス	Morone chrysops	IV		0			特定外来生物	++		H	H	+	++	+		+	+	
	56 モロネ	ホワイトパーチ	Morone americana	IV					特定外来生物	++			H	+	+	+	+	+	+	
	57 モロネ	ホワイトバス x ストライプトバス アマゾンセイルフィンキャット		IV					特定外来生物	++			H	+	+	+	+	+	+	
	58 ロリカリア	フィッシュ オリノコセイルフィンキャット	Pterygoplichthys pardalis	IV		0			総合対策外来種	H		$\square$	H	+	+	+	+	+	+	
	59 ロリカリア	フィッシュ	Pterygoplichthys multiradiatus	IV		0			定着予防外来種	H		$\square$	H	+	+	+	+	+	+	
	60 ロリカリア	スノープレコ	Pterygoplichthys anisitsi	IV		0	マダラロリカリア / 屋ナ		総合対策外来種	H		$\square$	H	+	+	+	+	+	+	
	61 ロリカリア	マダラロリカリア への影響については、「我が国の生態	Pterygoplichthys disjunctivus	IV		©	マダラロリカリア / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種		1 I I		$\Box$					$\perp$		

昆虫類

					環境省「我が国の生態系 それのある外来種リス I	系等に被害を及ぼすま ト」で評価された影響	S & EF		環境省選定状況	世色:情 一 黄色:過	これまで! 情報あり。 過去に確! 情報なし		が予想され は不明		۰			
分類群	No. 科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人への 影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条件付特定外来生物 ·定种行物产外来程 ·定本等管理外来程 ·產業管理外來種	佐世保市 ( 宇久を除く) 長崎市	島原市	大村市	· 古島市 古島市	西海市	南島原市	東彼杵町川棚町	次佐見町 小値賀町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新 上 セ ス
	1 スズメバチ	ツマアカスズメバチ	Vespa velutina	I	©	©	ツマアカスズメバチ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物									【生息情報】 ・対馬市で2012年に初確認、国内で唯一定着が確認されている。 ・壱岐市で2017年に確認、駆除(5個体、巣1個)、2018年5月に1個体を確認後は確認されていない。 【被害・影響】 ・在来スズメバチとの競合による影響 ・ミツバチの捕食による養蜂への影響
	2 カスミカメムシ	クスベニヒラタカスミカメ	Mansoniella cinnamomi	п		1			なし									【被害・影響】 ・クスノキの加害昆虫。被爆クスノキや天然記念物で被害の報告あり。
	3 ミバエ	ミカンコミパエ	Bactrocera dorsalis	ш			ミカンコミバエ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		なし									【生息情報】 ・長崎県農林部のトラップ誘殺調査によると、2020年度に長崎市で1個体確認した後、2021年度に長崎市、佐 世保市、西海市、諫早市、対馬市、大村市、時津町、佐々町、東彼杵町で合計128個体を確認したのが最多。 2022年度は確認されなかったが、2023年度に長崎市と長与町、2024年度に諫早市で確認されている。 【被害・影響】 ・ミカンの品質に大きな影響を与える農業害虫として注意が必要。
.	4 アゲハチョウ	ホソオチョウ(ホソオアゲハ)	Sericinus montela	IV		0	ホソオチョウ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									
	5 アリ	アカカミアリ	Solenopsis geminata	IV	©	0	アカカミアリ / 国立環境 研究所 侵入生物DB	神戸市ヒアリ等対策マニュアル第2版(神戸 市、平成31年1月改訂) kobe hiari manual.pdf	特定外来生物									【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
	6 <b>ア</b> リ	アルゼンチンアリ	Linepithema humile	IV	0	0	アルゼンチンアリ / 国立 環境研究所 侵入生物DB	Microsoft Word - アルゼンチンアリ防除マニュアル2013改訂(公表版)20131217修正 (環境省 自然環境局野生生物課外来生物対 策室)	特定外来生物									【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
ı	7 アリ	コカミアリ	Wasmannia auropunctata	IV	©	0	$\top$	神戸市ヒアリ等対策マニュアル第2版(神戸 市, 平成31年1月改訂) kobe hiari manual.pdf	特定外来生物	$\top \mid \mid \mid \mid$		_			$\lceil \mid \mid \mid \mid$			【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
	8 アリ	ソレノプスィス・ヴィルレンス種 群の全種	Solenopsis virulens species group	IV		1			特定外来生物	1111					$\dagger$			【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
昆虫類	9 アリ	ソレノプスィス・ゲミナタ種群の 全種 <sup>※</sup> ※アカカミアリ除く	Solenopsis geminata species group <sup>※</sup> ※Solenopsis geminata除く	IV	©	0		'	特定外来生物									【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
~	10 アリ	ソレノプスィス・サエヴィスィマ 種群の全種 <sup>※</sup>	▼ Solenopsis saevissima species group  **	IV	0	0		神戸市ヒアリ等対策マニュアル第2版(神戸 市,平成31年1月改訂)	特定外来生物									【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
ı	11 アリ	※ヒァリ合む ソレノプスィス・トゥリデンス種 群の全種	※Solenopsis invicts含む  Solenopsis tridens species group	IV		<u></u>	<u></u>	kobe hiari manual.pdf	特定外来生物	++								【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
.	12 アリ	ソレノプスィス属の4種群に属する 種間の交雑により生じた生物	5	IV		1			特定外来生物	$\top \top    $								【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
	13 アリ	ハヤトゲフシアリ	Lepisiota frauenfeldi	IV		1	ハヤトゲフシアリ / 国立 環境研究所 侵入生物DB	'	特定外来生物									【生息情報】外来アリ類は県内未確認。
	14 オサゾウムシ	カンショオサゾウムシ	Rhabdoscelus obscurus	IV	0	0	カンショオサゾウムシ / 国立環境研究所 侵入生物 DB	1	総合対策外来種									
	15 カミキリムシ	クビアカツヤカミキリ(クロジャ コウカミキリ)	, Aromia bungii	īV			国立環境研究所 侵入生物 DB	manual v4.pdf	[ 特定外来生物									【生息情報】 ・県内未確認。 【被害・影響】 ・サクラ、アンズ、モモを食害するため、今後入って来ると果樹や街路樹等に大きな被害が予想される。
.	16 カミキリムシ	サビイロクワカミキリ	Apriona swainsoni	IV		1	サビイロクワカミキリ / 国立環境研究所 侵入生物 DB		特定外来生物									
	17 カミキリムシ	ツヤハダゴマダラカミキリ	Anoplophora glabripennis	īV			ツヤハダゴマダラカミキリ / 国立環境研究所 侵入生 物DB		特定外来生物									【生息情報】 ・県内未確認。 【被害・影響】 ・サクラ、アンズ、モモを食害するため、今後入って来ると果樹や街路樹等に大きな被害が予想される。
	18 カミキリムシ	ハラアカコブカミキリ	Moechotypa diphysis	īV				技術指導資料(平成26~30年度)/千葉県 (シイタケ原木の書虫 ハラアカコブカミ キリの生態と防除)	なし									【生息情報】 ・対馬では在来種。ほだ木の流通等によって大分県等に分布を広げたと言われている。 【被害・影響】 ・シイタケの害虫として農業被害あり。

20	
Part	
19	
22	
24     クワガタムシ     サンダースマルバネクワガタ     Neolucanus saundersii     IV       23     クワガタムシ     タナカマルバネクワガタ     Neolucanus baladeva     IV       25     クワガタムシ     バラデバマルバネクワガタ     Neolucanus baladeva     IV       26     クワガタムシ     ベラルマトゥスマルバネクワガタ     Neolucanus paladeva     IV       27     クワガタムシ     マエダマルバネクワガタ     Neolucanus macdai     IV       28     クワガタムシ     マエダマルバネクワガタ     Neolucanus macdai     IV       29     コガネムシ     伊豆路島などのリュウキュウツヤ ハナムグリ イトムグリイン・アウスムグリスグリイン・アウスムグリイン・アウスムグリイン・アウスムグリイン・アウスムグリイン・アウスムグリイン・アウスムグリイン・アウススんググリイン・アウススんグイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググリイン・アウススんググイン・ア	
23	
25 クワガタムシ パラデバマルバネクワガタ   Neolucanus baladeva   IV   特定外来生物   サカインロファルバネクワガタ   Neolucanus maximus   IV   東京都会とのリュウキュウツヤ   Neolucanus maximus   IV   東京都会を開発の対象が表種   日内田来の外来種   日内田来の外来種   日内田来の外来種   日内田来の外来種   日内田来の外来種   日本田本会会と   日本田本会会と   日本日本会会と   日本会会と   日本日本会会と   日本日本会会会と   日本日本会会と   日本日本会会と   日本日本会会と   日本日本会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	
26 クワガタムシ ペラルマトゥスマルバネクワガタ   Meolucanus peramatus   IV	
27	
28   クワガタムシ マキシムスマルバネクワガタ   Neolucanus maximus   IV   対かシマヤハナムグリ   日立諸島などのリュウキュウツヤ   アクロ記書は pryeri   IV   日立環境研究所 使入生物   日内由来の外来種   日内由来の外来種   日内由来の外来種   日内由来の外来種   コガネムシ   外国産カブトムシ   内国産サガゴカス属   Dynastinae Gen. spp. IV   ⑤   定着予防外来種   コガネムシ   クモテナガコガネ属   Dynastinae Spp. IV   ⑥   特定外来生物   日内由来の外来種   日内由中国本の大力の外来種   日内由国本の外来種   日内自由中国本の大力の   日内自由中国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和国和	
29 コガネムシ   伊豆諸島などのリュウキュウツヤ	
10   10   10   10   10   10   10   10	
31 コガネムシ   外国産デナガコガネ属	
32 コガネムシ クモテナガコガネ属	
<b>屋</b> 中 22 →ボナ(5) シロテンハナムグリ台湾亜種(サ Cutatio print(5 of pi)	
中   22   ¬ガナしら。   シロテンハナムグリ台湾亜種(サ   Detactic printer(in policy)   IV	
類 <u>物</u> B	
34 コガネムシ ヒメテナガコガネ属 <i>Propomacrus</i> spp. Ⅳ ⑤ 特定外来生物	
35 シジミチョウ ムシャクロツバメシジミ Tongeia filicudis ▼	餌資源の競合による影響の可能性あり。
36 スズメパチ ナンヨウチビアシナガパチ Ropalidia marginata IV	
37 タテハチョウ アカボシゴマダラ(ただし、アカ ボシゴマダラ奄美亜種を除く)	
38   ドロバチ	
39 ハムシ フェモラータオオモモブトハムシ Sagra femorata IV 総合対策外来種	
40 ミツバチ アフリカミツバチとアフリカ化ミ <sub>ツ</sub> バチ	
41 ミツバチ セイヨウオオマルハナバチ Bombus terrestris IV ◎ <u>セイヨウオオマルハナバチ // 国立環境研究所 侵入生物助8</u> ※1 農林水産業等の人への影響、生態系への影響については、「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」(環境省、2015年)に掲載されている選定理由を参考に、一般的な影響について次のように区分した。	

陸生節足動物

						環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	8系等に被害を及ぼすお 1、ト」で評価された影響			環境省選定状況	世	:: これまで :: 情報あり :: 過去に言	記録あり。3 在認、駆除し J	E育が予想さ		•			
分類群	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※!	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外來生物 ·条件付特定外來生物 ·定有予防外來種 ·定着予數達外來種 ·產業管理外來種	長崎市長崎市		大村市 市 7	对馬市 春岐市	五 西海市 書仙市	南島原市	時津町	川朋丁 沈佐見町 小値賀町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新 上 五 町 町
	1	ヒメグモ	セアカゴケグモ	Latrodectus hasseltii	I	•		セアカゴケグモ / 国立環 境研究所 侵入生物DB	福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021 ー 福岡県侵略的外来種リスト2018 における重点 対策外来費の種(福岡県環境部自然環境 理、令和4年3月発行) https://www.pref.fukuokalg.jp/uploaded/attac hment/169206.pdf	特定外来生物									【生息情報】 ・資材等に付着して侵入。大村市(2016年8月)に自衛隊駐屯地内で確認、駆除活動が継続されている。 【被害・影響】 ・攻撃性は高くないが、メスが毒を持つており咬まれると痛むほか、重症化する場合もある。
	2	ヤケヤスデ	ヤンバルトサカヤスデ	Chamberlinius hualienensis	п			ヤンバルトサカヤスデ / 国立環境研究所 侵入生物 DB		総合対策外来種									【生息情報】 ・長崎市の高浜ダム周辺に生息。 【被害・影響】 ・屋内に入り、不快害虫として有名。在来のヤスデ類と生息場や餌を巡る競合が起きる可能性があるので、今後注意が必要。 【対策】 ・落ち葉や腐食した植物を餌としており、住宅地周辺においては落ち葉除去が有効。
	3	ジョウゴグモ	キノボリジョウゴグモ属の全種	Hadronyche spp.	IV	0				特定外来生物									
	4	キョクトウサソリ	キョクトウサソリ科の全種	Buthidae Gen. spp.	IV	0				特定外来生物									【生息情報】 ・県内未確認。他県では、定着していないものの過去に国内へペットとして持ち込まれたものや偶然侵入した 事例あり。
	5	ヒメグモ	クロゴケグモ	Latrodectus mactans	IV	©		クロゴケグモ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物									【生息情報】 ・県内未確認。山口県岩国市の米軍駐屯地内での侵入、定着確認。
陸 生 節	6	ヒメグモ	ゴケグモ属の全種* **アカオビゴケグモ、ジュウサンボシゴケグモ、バイイロゴケグモ、セアカゴケグモ、クロゴケグモ	Latrodectus spp.  ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	IV					特定外来生物									【生息情報】 · 県内未確認。
動物	7	ジョウゴグモ		Atrax spp.	IV	0				特定外来生物									
	8	ヒメグモ	ジュウサンボシゴケグモ	Latrodectus tredecimguttatus	IV	©				特定外来生物									
	9	ヒメグモ	ハイイロゴケグモ	Latrodectus geometricus	IA	©		ハイイロゴケグモ / 国立 環境研究所 侵入生物DB	福岡県侵略的外来種助除マニュアル2021年 福岡県侵略的外来種リスト2018における軍品 対策外来報の理 福岡県理境連島 熱環境 課金和4年3月発行) https://www.prefi.wuokakpj/uploaded/attac hment/169206.pdf	特定外来生物									
	10	イトグモ	ロクソスケレス・ガウコ	Loxosceles gaucho	IV	0				特定外来生物									
	11	イトグモ	ロクソスケレス・ラエタ	Loxosceles laeta	IV	©				特定外来生物									
	12	イトグモ	ロクソスケレス・レクルサ (ドクイトグモ)	Loxosceles reclusa	IV	©				特定外来生物									

その他無脊椎動物

1			T	1	1				I	1											
						環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	8系等に被害を及ぼすお (ト」で評価された影響			環境省選定状況	橙色: 黄色: 黑色: 空欄:	これまで 情報あり 過去に記	」。生息 記録あり。 記記、駆□	されている ・生育が予 現在は不 涂した。新	想される 明						
分類群	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I > Ⅱ > Ⅲ > Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	・特定外来生物 ・条件付特定外来生物 ・定着予防水基種 ・総合対策外来種 ・産業管理外来種	佐世保市(宇久を除く)	島原市	大村市	松浦市	<b>一 五島市</b> 市 市	西海市雲仙市	南島原市長与町	時津町東彼杵町	川棚町	小値賀町 佐々町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
	1	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	Procambarus clarkii	I		0	アメリカザリガニ / 国立 環境研究所 侵入生物DB	条件付特定外来生物 アメリカザリガニ防除マ ニュアル(環境省自然環境局野生生物課外来 生物対策室、令和5年3月) ramezari boujo manual.pdf	条件付特定外来生物											【生息情報】 ・島原市の白土湖では過去に記録あり。(近藤善昭、1977. 白土湖の生物(I)島原のアメリカザリガニについて、長崎県生物学会誌、(14):27-29.) 【被害・影響】 ・五島市ではアメリカザリガニによる捕食や生態系の改変によりヒメミズスマシやオグラコウホネ等の水生生物に深刻な影響が出ている。(大庭伸也・大串俊太郎・田中順真・山本 賢・本木和幸・上田浩一、2018. 福江島・五島市三井楽町におけるアメリカザリガニの駆除の現状と課題)
	2	ヌマエビ	シナヌマエビ	Neocaridina denticulata	п					なし											【生息情報】 ・佐世保市小森川の個体はシナヌマエビの可能性あり。 【被害・影響】 ・在来エビ類との生息地の競合、遺伝子攪乱の恐れあり。 【対応】 ・捕獲による駆除は難しく、販売店等における野外放流の影響に関する普及啓発が重要。
	3	リンゴガイ	スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)	Pomacea canaliculata	п	©			九州沖縄農業研究センタースクミリンゴガイ 農研機構	総合対策外来種											【被害・影響】 ・田植え初期に稲を食害する。 ・異有敗布駆除は、他の生物にも作用し、間接的影響を受ける生物もいるため注意が必要。 ・素発極へ間接的影響を受ける生物もいるため注意が必要。 ・希沙種への間接的影響をして、スクミリンゴガイ駆除で強毒性「サポニン」を含む椿油のカスがまかれ、産 脚床のドブガイがいなくなった結果、ニッポンパラタナゴもいなくなった例あり。 【対応】 ・農薬等が普及しており、駆除もされている。 ・共有利用する農業車両等に付着し拡散する可能性があり、利用後の付着確認・洗浄が望ましい。
	4	アフェレンクス	マツノザイセンチュウ	Bursaphelenchus xylophilus	п	0	0	マツノザイセンチュウ / 国立環境研究所 侵入生物		総合対策外来種											【被害・影響】 ・松くい虫被害を起こす線虫。
	5	アメリカザリガニ	ミステリークレイフィッシュ	Procambarus fallax	ш			UD ミステリークレイフィッ シュ / 国立環境研究所 侵 入生物DB		定着予防外来種											【生息情報】 ・川棚町の川棚川で生息情報あり。
	6	イガイ	コウロエンカワヒバリガイ	Xenostrobus securis	ш	©	0	コウロエンカワヒバリガイ / 国立環境研究所 侵入生 物DB	-	総合対策外来種											
*	7	イガイ	ミドリイガイ	Perna viridis	ш	0	0	ミドリイガイ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
の他	8	イガイ	ムラサキイガイ	Mytilus galloprovincialis	ш	0	0	ムラサキイガイ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
無脊	9	カリバガサ	シマメノウフネガイ	Crepidula onyx	ш					総合対策外来種											
推動	10	シジミ	タイワンシジミ	Corbicula fluminea	ш		0	タイワンシジミ種群 / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
物	11	ヌルスダレガイ	シナハマグリ	Meretrix petechialis	ш	0	0	シナハマグリ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	12	フジツボ	アメリカフジツボ	Amphibalanus eburneus	ш					総合対策外来種											【生息情報】 ・内湾性の種。類似種との混同、バラスト水や船体等への付着による分布拡大の可能性あり。
	13	フジツボ	タテジマフジツボ	Amphibalanus amphitrite	ш	0		タテジマフジツボ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											【生息情報】 ・内湾性の種で、橘湾(長崎市茂木町)で確認。パラスト水や船体等への付着による分布拡大の可能性あり。
	14	フジツボ科	ヨーロッパフジツボ	Amphibalanus improvisus	ш					総合対策外来種											【生息情報】 ・内湾性の種。類似種との混同、パラスト水や船体等への付着による分布拡大の可能性あり。
	15	マミズヨコエビ	フロリダマミズヨコエビ	Cragonyx floridanus	ш			フロリダマミズヨコエビ / 国立環境研究所 侵入生物 DB		総合対策外来種											【生息情報】 ・長崎市(2018年(浦上川)新聞記事4/10)、五島市(2003年(福江川))
	16	ムシロガイ	カラムシロ	Nassarius sinarus	ш	0	0			総合対策外来種											
	17	モノアラガイ	ハブタエモノアラガイ	Lymnaea columella	ш					総合対策外来種											
	18	アジアザリガニ	アジアザリガニ科の全種 <sup>※</sup> ※ニホンザリガニ除く	Cambaroididae Gen. spp. <sup>※</sup> ※ <i>Cambaroides japonicus</i> 除く	īV					特定外来生物											
	19	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ科の全種 <sup>※</sup> ※アメリカザリガニ除く	Cambaridae Gen. spp. <sup>※</sup> ※ <i>Procambarus clarkii</i> 除く	IV					特定外来生物											
	20	アメリカザリガニ	ラスティークレイフィッシュ	Orconectes rusticus	IV		0			特定外来生物											
	21	アフリカマイマイ	アフリカマイマイ	Achatina fulica	īV	0	0		アフリカマイマイ防除マニュアル(鹿児島県、 会和6年3月29日現在) 72338 20190520154614-1.pdf	総合対策外来種											
	22	イガイ	カワヒバリガイ属	Limnoperna spp.	IV	0	0	カワヒバリガイ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	23	オカチョウジガイ	オオクビキレガイ	Rumina decollata	IV					総合対策外来種											
					1	1	1	1	1	1											

					環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	態系等に被害を及ぼすま スト」で評価された影響	0.55		環境省選定状況	橙黄黑空	色:情報 色:過去	あり。生 に記録す に確認、 なし	あり。現在	すが予想さ Eは不明	れる。 M情報なし	0				
No.	). 科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条件付特定外来生物 ·定着予防外来程 ·総合制策外来程 ·產業管理外来程	佐世保市(宇久を除く)	世保市宇久	<b>決村市</b>	平戸市松浦市	対馬市	五 西海市市市	南島原市長与町	時津町東彼杵町	川棚町波佐見町	小値賀町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新上五五島町
24	4 カワホトトギス	イガイダマシ	Mytilopsis sallei	IV	0	0	イガイダマシ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
25	5 カワホトトギス	クワッガガイ	Dreissena bugensis	IV	0	0			特定外来生物											
26	6 カンザシゴカイ	カサネカンザシ	Hydroides elegans	IV	0		カサネカンザシ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種	$\Box$		$\Box$	$\Box\Box$		$\perp \! \! \! \! \! \perp$			$\perp \! \! \perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$		
27	7 カンザシゴカイ	カニヤドリカンザシ	Ficopomatus enigmaticus	IV	0	0	カニヤドリカンザシ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
28	8 カワホトトギス	カワホトトギスガイ	Dreissena polymorpha	IV	0	0			特定外来生物											
29	9 コウラナメクジ	マダラコウラナメクジ	Limax maximus	IV					総合対策外来種											
30	0 ザリガニ	アスタクス属	Astacus spp.	IV		0	117711111111111111111111111111111111111		特定外来生物											
31	1 ザリガニ	-eau	Pacifastacus leniusculus	IV		0	ソナダザリルー(ザリルー 科) / 国立環境研究所 侵 入生物DR		特定外来生物											
32	2 ザリガニ	ザリガニ科の全種** **アスタクス属、ウチダザリガニ(タンカイザリガニを含む) (サイ	Astacidae Gen. spp.**  **Astacus spp., Pacifastacus	IV					特定外来生物											
33	3 スピラクスィダエ	ヤマヒタチオビ	Euglandina rosea	IV		0			特定外来生物											
34	4 タマガイ	自然分布域外のサキグロタマツメ タ	Euspira fortunei	IV	0	0			総ロ列東が末住 国内に自然分布域を持つ 国内中央の日本語											
35	5 テナガエビ	チュウゴクスジエビ	Palaemon sinensis	IV					なし											【生息情報】 ・自然環境下において県内未確認だが、佐世保市で釣り餌として売られており、侵入は時間の 【被害・影響】 ・在来エビ類との生息地の競合、遺伝子攪乱の恐れあり。 【対応】 ・捕獲による駆除は難しく、販売店等における野外放流の影響に関する普及啓発が重要。
36	6 ナツメボヤ	ヨーロッパザラボヤ	Ascidiella aspersa	IV	0				総合対策外来種											
37	7 フジツボ	キタアメリカフジツボ	Balanus glandula	IV					総合対策外来種											
38	8 Bolinopsidae	ムネミオプシス・レイディ	Mnemiopsis leidyi	IV		0			定着予防外来種											
39	9 マルスダレガイ	ホンビノスガイ	Mercenaria mercenaria	IV					総合対策外来種											
40	0 ミナミザリガニ	ケラクス属	Cherax spp.	IV		0			特定外来生物											
41	1 ミナミザリガニ	ミナミザリガニ科の全種 <sup>※</sup> ※ケラクス風除く	Parastacidae Gen. spp.※ ※ <i>Cherax</i> spp.除く	IV					特定外来生物											
42	2 ミズツボ	コモチカワツボ	※Crierax spp.時へ Potamopyrgus antipodarum	IV					総合対策外来種				$  \cdot  $	$\dashv \dagger$	+		$\vdash$			
	3 モクズガニ	外国産モクズガニ属	Eriocheir spp.	IV		©			特定外来生物				++	$\dashv$	++		$\vdash$	++	++	
44		ニューギニアヤリガタリクウズムシ		IV		©	ニューギニアヤリガタリク ウズムシ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		特定外来生物											
45	5 ヨコエビ	ディケロガマルス・ヴィロースス	Dikerogammarus vilosus	IV		0			特定外来生物											
46	6 リンゴガイ	ラプラタリンゴガイ	Pomacea insularum	IV	0				総合対策外来種											
47	7 ワタリガニ	チチュウカイミドリガニ	Carcinus aestuarii	IV			<u>チチュウカイミドリガニ /</u> 国立環境研究所 侵入生物 DB		総合対策外来種											
	8 ワタリガニ	ヨーロッパミドリガニ	Carcinus maenus	IV		0			定着予防外来種			Ш					Ш		Ш	
業響が 記影が	等の人への影響> が大きい場合(動物の選定理 以外 ジ響> が大きい場合(動物の選定理	の影響については、「我が国の生態! 由Ⅲ、植物の選定理由Vに相当) は日、植物の選定理由Ⅳに相当) 遺伝子攪乱が問題となる場合(動物			掲載されている選定理	由を参考に、一般的な影	<b>ド響について次のように区分</b>	Lた。												

植物

						環境省「我が国の生態系等に被害を及ぼす それのあるが来種リスト」で評価された影			環境省選定状況	橙色:竹黄色:道	れまでに確認 情報あい記録あり。 過去に確認、 間報なし	息・生育: り。現在に	が予想される は不明					
分類群	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup> 生態系への影響 <sup>※1</sup>	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条件付特定外来生物 ·定着予的外来種 ·総合对策外来種 ·能会等等理外来種	佐世保市(宇久を除く)	島原市	平戸市	古馬市 西海市	雪山市 有 18 原有	有 易 系 市 長 与 町	東彼杵町	次 佐見町 佐々町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
	1	カタバミ	オオキバナカタバミ (キイロハナ カタバミ)	Oxalis pes-caprae	I	0	オオキバナカタバミ / 国立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【被害・影響】 ・海岸の自然植生を脅かしている。五島市では天然記念物の場所にも入っている。 【対応】 ・五島市では住民の協力で駆除を実施。根の先端や地中深い位置にできる球根が少しでも残ると復活するため 注意が必要。
	2	アカウキクサ	外来アゾラ属 「但し、アゾラクリスタータ」	Azolla cristata	п	•	アゾラ・クリスタータ / 国立環境研究所 侵入生物 DB		特定外来生物									【生育状況】 ・県内各地に広がっているものと思われる。ため池や放棄水田を被っており、駆除は難しい。 【被害・影響】 ・本種は水鳥の足に付着し、止水域に運ばれることがある。一株入っただけで広範囲に広がる恐れあり。ハス田に侵入すると水温が上がらず農家から嬢がられる。在来のアカウキクサが駆逐された可能性あり。
	3	アリノトウグサ	オオフサモ	Myriophyllum aquaticum	П	•	オオフサモ / 国立環境研 究所 侵入生物DB	福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021— 福岡県侵略的外来種はフト2018 における 星点対策外来種20 種 (福岡県環境部自然 環境課 令和4年3月急行) 比打ち://www.pref.fukuoka.kg.jp/uploade l/attachment/169206.pdf	特定外来生物									【生育状況】 ・河川、ため池、水路、学校ビオトープに侵入。 【被害・影響】 ・日光を遮断するため、水生植物全てに影響を与える。
	4	イネ	ヨシススキ(サッカラム パープル ピーブルグリーター)	Saccharum arundinaceum	п	•			総合対策外来種									【生育情報】 ・林緑部や法面でみられる草文3~4mのイネ科植物。 【被害・影響】 ・被害はまだ大きくないが、今後の分布拡大により在来植物の生育環境が奪われる恐れあり。 ・おそらくシカは食べないため、他の植物がシカに食べられ空いた場所に入り込む。 【対応】 ・離島等でシカの多い場所では、本種が多く入り込む可能性があるため早急な防除が必要。
	5	キク	オオブタクサ(クワモドキ)	Ambrosia trifida	п	•	オオブタクサ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生育情報】 ・県内では、30年前島原で初確認され、現在最も多い地域。 ・最近増えており、未確認地域でも生育している可能性あり。 【被害・影響】 ・種子は飛んでいかず分布は広がりにくいが、確実に発芽し在来植物の生育環境を奪う。 【対応】 ・河川への侵入個体は除去が望ましく、根を抜くことで簡単に駆除できる。
	6	キク	タチアワユキセンダングサ (オオ パナセンダングサ)	Bidens pilosa var. radiata	п	•	タチアワユキセンダングサ / 国立環境研究所 侵入生物DB	センダングサ類防除マニュアル(鹿児島県、令 和6年3月29日現在) 2338 20200511115130-1.pdf	総合対策外来種				П					【生育情報】 ・五島市で最も多い。長崎県南部から分布域が広がる。佐世保市内にも入り始めている。 【被害・影響】 ・自然権生への影響は少ないものの、根茎と種子の両方で増え、繁殖力が高く急速に広がる。
	7	トウダイグサ	屋久島などのアブラギリ(ドクエ)	Vernicia cordata	п	0			総合対策外来種 国内由来の外来種									【被害・影響】 ・樹冠が広く、林床に光が届かなくなり、下草が生えなくなる。成長が早く優占しやすい。
	8	トチカガミ	オオカナダモ (アナカリス)	Egeria densa	п	•	オオカナダモ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【被害・影響】 ・侵入すると水面を覆いつくすし、在来の沈水植物の生息環境を奪う。学校ビオトーブに侵入。 【対応】 ・切れ業で分布拡大するため駆除時は完全に除去する必要がある。 ・希少種のグンバイトンボ、セスジイトトンボの産卵場にもなっている。本種を駆除すると、産卵場がなくなる可能性あり、トンボ類生息地では駆除の実施が難しい側面もある。
	9	ハマミズナ	バクヤギク	Carpobrotus edulis	П	•	拉里班上	温岡県侵略的外来種防除マニュアル2021— 温岡県侵略的外来種リスト2018 における 重点対策外末程20 種 (福岡県環境部自然 電域課、令和4年3月参行) ttps://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploade //attachment/169206.pdf	総合対策外来種									【被害・影響】 ・海岸の自然植生の中にも侵入し、在来種を駆逐する可能性がある。
植物	10	۲ı	ナガエツルノゲイトウ	Alternanthera philoxeroides	п		ナガエツルノゲイトウ / 国立環境研究所 侵入生物 DB	ナガエツルノゲイトウの駆除対策について:農 体水産省	特定外来生物									【被害・影響】 ・ため池等の水面を覆い尽くすため、水質の悪化や在来種の生息環境を奪う。 ・田畑で繁茂すると作物を覆い、生育不良が生じる。 【対応】 ・繁殖力、再生力が非常に高く、茎や根が一部でも残っているとそこから再生するため、完全な除去が必要。 刈り払いのみでの対応は断片からの爆発的な繁茂や拡散の原因になる。
	11	ヒルガオ	外来ノアサガオ類	[pomoea spp. ( <i>Pharbitis</i> spp.)	П	•			総合対策外来種									【生育情報】 ・特にオオパアメリカアサガオは注目すべき種。西彼杵半島で多い。 【被害・影響】 ・クズのように林線・樹冠を覆いつくし、樹木の光合成を妨げる。 ・長崎県は在来ノアサガオの世界的な自生地の北限地にあたり、貴重な場所。野母崎(脇岬町)では、両種が隣接して生育しており、交雑の懸念あり。 【対応】 ・旦入り込むと駆除困難。「オーシャンブルー」という品種名で店頭販売されており、店頭などでの普及啓発が重要。 ・植物体の断片からも生え、刈り取った断片の投棄場所から非意図的に広がっている可能性あり、完全な除去が必要。
	12	モクセイ	トウネズミモチ	Ligustrum lucidum	п	0	トウネズミモチ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生育情報】 ・島原半島で多い。鳥散布で広がり自然植生にも入り込む。5~6月の花期は判別容易。 【被害・影響】 ・在来植物との競合、交雑が懸念される。
	13	リュウゼツラン	アツバキミガヨラン	Yucca gloriosa	п	•			総合対策外来種									【生育情報】 ・海岸砂浜に生育。 【被害・影響】 ・海岸砂浜の自然植生への影響が懸念される。 【対応】 ・草刈りしても、残った根や刈り取った植物体の放置により、そこから再生する。根ごと掘り取り、焼却処分 する必要あり。
	14	アオイ	フヨウ	Hibiscus mutabilis	ш	0			総合対策外来種									
	15	アカネ	オオフタバムグラ	Diodia teres	ш	0	オオフタバムグラ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									
	16	アカバナ	コマツヨイグサ	Oenothera laciniata	ш	0	コマツヨイグサ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生育情報】 ・ほとんどの海浜に侵入している。
	17	アブラナ	オランダガラシ	Nasturtium officinale	ш	© ©	<u>オランダガラシ / 国立環</u> 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生育情報】 ・多くの河川でみられる。
	18	アブラナ	セイヨウカラシナ (カラシナ)	Brassica juncea	ш	©			総合対策外来種									
	19	アヤメ	キショウブ	Iris pseudacorus	ш	©	キショウブ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生育情報】 ・放棄水田に侵入している。
	20	アヤメ	ヒメヒオウギズイセン (ヒメヒオ オギズイセン、モントブレチア)	Crocosmia × crocosmiiflora	ш	0			総合対策外来種									
	21	イネ	アメリカスズメノヒエ (バヒアグ ラス、オニスズメノヒエ)	Paspalum notatum	ш	0			産業管理外来種									
	22	イネ	オオアワガエリ (チモシー)	Phleum pratense	ш	0	オオアワガエリ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		産業管理外来種									

						環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	8系等に被害を及ぼすお スト」で評価された影響			環境省選定状況	確認されたこれを 一世を 一世を 一世を 一世を 一世を 一世を 一世を 一世を 一世を 一世	れまでに確 最あり。生 生に配録 もに確認、 最なし	息・生育が予	想される。 明	٥			
分類群	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響*1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	·特定外来生物 ·条库付特的来生 ·表定者对策外来種 ·総產業管理外来種	物を提供市で、一般のでは	; 諫早市 十十十	平平之一,不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不	西 西 雲仙市	南島原市 長与町	東彼杵町 川棚町	波佐見町 佐々町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
	23	イネ	オオクサキビ	Panicum dichotomiflorum	Ш		0			総合対策外来種								
	24	イネ	オニウシノケグサ(トールフェス ク、ケンタッキー31フェスク)	Festuca arundinacea	ш		0	オニウシノケグサ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		産業管理外来種								
	25	イネ	カモガヤ(オーチャードグラス)		Ш		0	<u>カモガヤ / 国立環境研究</u> 所 侵入生物DB キシュウスズメノヒエ /		産業管理外来種		$\square$	+++		Ш			
	26	イネ	キシュウスズメノヒエ (カリマタスズメノヒエ)	Paspaium disticnum var. disticnum	Ш	0	0	キシュウスズメノヒエ / 国立環境研究所 侵入生物 DB		総合対策外来種								
	27	イネ	ギネアキビ(ギニアグラス、ギニ アキビ、イヌキビ)		ш		0			産業管理外来種		Ш						
	28	イネ	コヌカグサ (レッドトップ) 、クロコヌカグサ	Agrosus gigantea , Agrosus nigra	ш		0			産業管理外来種								
	29	イネ	シナダレスズメガヤ (ウイーピン グラブグラス、セイタカカゼク #)	Eragrostis curvula	ш		0	シナダレスズメガヤ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種								
	30	イネ	シマスズメノヒエ(ダリスグラ ス)	Paspalum dilatatum	ш		0			総合対策外来種								
	31		シロガネヨシ (パンパスグラス)		Ш		0	1,77,500		総合対策外来種								
	32	イネ	セイバンモロコシ (ジョンソング ラス)	Sorgnum naiepense	ш		0	セイバンモロコシ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種					Ш			
	33	イネ	タチスズメノヒエ(ベイジーグラ ス)	Paspalum urvillei	ш	0	0			総合対策外来種								
	34	イネ	チクゴスズメノヒエ	Paspalum distichum var. indutum	ш	0	0			総合対策外来種								
	35	イネ	ドクムギ属(イタリアンライグラス、ペレニアルライグラス等)	Lolium spp.	ш		0			産業管理外来種								
	36	イネ	ナギナタガヤ (ネズミノシッポ) ナピアグラス (ネピアグラス、エ	Vulpia myuros	ш		0			産業管理外来種								
	37	イネ	レファントグラス、ペルーグラ ス)	Pennisetum purpureum	ш		0			産業管理外来種								【生育情報】 ・ 牧草として導入されたものが残っている。
	38	イネ	ハルガヤ (スイートバーナルグラ ス)	Anthoxanthum odoratum	ш		0	ハルガヤ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種								
	39	イネ	メリケンカルカヤ	Andropogon virginicus	ш		0	メリケンカルカヤ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種								【生育情報】 ・水田の縁でみられる。
	40	イネ	モウソウチクなどの竹類	Phyllostachys edulis , Phyllostachys spp.	ш	0	0	モウソウチク / 国立環境 研究所 侵入生物DB		産業管理外来種								
		イネ	モンツキガヤ(アイダガヤ、ナンゴクヒメアブラススキ)	1	ш		0			総合対策外来種								
	42	イラクサ	コゴメミズ (コメバコケミズ、ピ レア・ミクロフィラ)		ш		0			総合対策外来種								
	43	イワヒバ	コンテリクラマゴケ (レインボー ファーン)	Selaginella uncinata	ш		0			総合対策外来種								【被害・影響】 ・林床に入るものの大きな問題なし。
	44	ウコギ	カミヤツデ(ツウソウ(通草)、 ツウダツボク(通脱木))	Tetrapanax papyrifer	ш		0			総合対策外来種								
	45	ウリ	アレチウリ	Sicyos angulatus	ш	0	0	アレチウリ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		特定外来生物								
	46	カヤツリグサ	シュロガヤツリ (カラカサガヤツ リ)	Cyperus alternifolius	ш		0			総合対策外来種							+++	
+±	47	カヤツリグサ	メリケンガヤツリ	Cyperus eragrostis	ш		0	メリケンガヤツリ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種		Ш						
物	48	キク	アメリカセンダングサ	Bidens frondosa	ш	0	0	アメリカセンダングサ / 国立環境研究所 侵入生物 DB	センダングサ類防除マニュアル(鹿児島県、4 和6年3月29日現在) 72338_20200511115130-1.pdf	2 総合対策外来種								
	49 =	キク	アラゲハンゴンソウ(キヌガサギ ク、ルドベキア・ヒルタ、グロリ オサ・デージー)	Rudbeckia hirta var. pulcherrima	ш		©			総合対策外来種								
	50 =	<b>+</b> ク	オオアワダチソウ	Solidago gigantea var. leiophylla	ш		0	オオアワダチソウ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種								
	51 =	キク	オオオナモミ	Xanthium canadense	ш	0	0	オオオナモミ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種								「此本体和」
	52 =	キク	オオキンケイギク	Coreopsis lanceolata	ш		©	オオキンケイギク / 国立 環境研究所 侵入生物DB	福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021 福岡県侵略的外来種リスト2018 における 重点対策外表種20 種 (福岡県環境部自然 環境課 全和4年3月発行) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploade d/attachment/169206.pdf	特定外来生物								【生育情報】 ・県内では、公園や法面のみでみられる。 【被害・影響】 ・在来種への影響が指摘されているものの、自然植生への侵入はなく問題ない。 【対応】 ・ 雑種は作らず駆除容易。
	53 =	<u></u>	オオハンゴンソウ	Rudbeckia laciniata	ш		0	オオハンゴンソウ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物				$    \top$				【生育情報】 ・公園でみられる。
	54 =	キク	外来性タンポポ種群	Taraxacum officinale , Taraxacum spp.	ш		0			総合対策外来種								
	55 =	キク	カッコウアザミ、ムラサキカッコ ウアザミ(オオカッコウアザ ミ)、アゲラタム(総称名)	houstinianum	ш		0		<u>ムラサキカッコウアザミ防除マニュアル(鹿児島県、令和6年3月29日現在)</u> 72338 20190520155207-1.pdf	総合対策外来種						+		【生育情報】         ・やや湿気た場所でみられる。         【生育情報】
		キク	ケナシヒメムカシヨモギ (ケナシ ムカシヨモギ)	Conyza parva	ш		0			総合対策外来種								・ 1年生植物で、空き地に入る。 【被害・影響】 ・特に悪影響はない
	57 =	キク	栽培キク属	Chrysanthemum (Dendranthema) cv.	ш		0	ヤイタカアワダチソウ /	ヤイタカアワダチソウ防除マーュアル(毎日車	総合対策外来種								【生育情報】
		<b>+</b>	セイタカアワダチソウ (セイタカ アキノキリンソウ)	Solidago arussima	ш			セイタカアワダチソウ / 国立環境研究所 侵入生物 08	セイタカアワダチソウ防除マニュアル(鹿児島 <u>県、令和6年3月29日現在)</u> 72338 20190520154740-1.pdf									注車   1 年報   1 年報   2 年報
	59 =	キョウチクトウ	ツルニチニチソウ	Vinca major	ш		0		福岡県侵略的外来種防除マニュアル2021-	総合対策外来種					HH			・ 道端でみられる。
	60 =	キク	ナルトサワギク	Senecio madagascariensis	ш	©	©	ナルトサワギク / 国立環 境研究所 侵入生物DB	福岡県侵略的外来種リスト2018 における 重点対策外来種20 種 (福岡県環境部自然 環境課。令和4年3月発行) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploade	1927176113								【生育情報】 ・開花はほぼ一年を通じて行われ、種子は風によって散布され、空き地に侵入する。海岸や無人島にも侵入し ており、駆除は難しい。
	61 =	キク	ハルシャギク	Coreopsis tinctoria	ш		0		d/attachment/169206.pdf	総合対策外来種								
	62 =	キク	ヒメジョオン	Erigeron annuus	ш		0	<u>ヒメジョオン / 国立環境</u> 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種								

¥ N∈				11 Andrews 10 Andrews - 1	環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	<sup>長糸等に被害を及ぼすお</sup> スト」で評価された影響			環境省選定状況	黑空	<b>色:過去</b>	に確認、! なし	り。現在 駆除した	Eは不明 :。新しい	情報なし。					
	0. 科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人への影響※1	生態系への影響※	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	- 特定外来生物 - 条件付特定外来生物 - 条件付特店外来種 - 総合对策外來種 - 產業管理外來種	保	佐世保市宇久町島原市	<b>扶村市</b>	平戸市	対馬市	五島市 市	南島原市	東彼杵町	波佐見町 小値賀町	新上五島町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 「 」 。
	63 キク	フランスギク	Leucanthemum vulgare	ш		0			総合対策外来種											
f	64 キク	ペラペラヨメナ(ペラペラヒメジ: オン、メキシコヒナギク、エリゲ ロン・カルビンスキアヌス、源平 小菊、ゲンペイコギク)	Erigeron karvinskianus	ш		0	ペラペラヨメナ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
(	65 キク	メリケントキンソウ(イガトキン ソウ)	Soliva sessilis	ш					なし											
(	66 キク	ジュラ)	Arctotheca calendula , A. prostrata	ш		0			総合対策外来種											
(	67 キツネノマゴ	セハナビ、ルエリア・ブリトリア ナ、リュエリア、メキシコペチュ	Ruellia brittoniana	ш		©			総合対策外来種											【生育状況】 ・河川の下流域で多く見られる。
(	68 クマツヅラ	ニア) アレチハナカサ類 (アレチハナカ サ、ダキパアレチハナガサ、ヤナ ギハナガサ (サンジャクパーペ ナ)、ヒメクマツヅラ (ハマクマ ツヅラ)	incompta , V. bonariensis , V.	ш		0	アレチハナガサ / 国立環 境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
,	59 クマツヅラ	シチヘンゲ (ランタナ)	Lantana camara	ш		0	ランタナ / 国立環境研究 所 侵入生物DB		総合対策外来種									$\  \ $		【生育情報】 ・市街地の街路樹の下などに多く見られる。チョウ類の蜜源にもなっている。
	70 クマツヅラ	ヒメイワダレソウ (ヒメイワダ レ)	Phyla canescens	ш		0			総合対策外来種											
7	71 ケシ	アツミゲシ	Papaver somniferum ssp. setigerum	ш	0				総合対策外来種											
	72 ゴマノハグサ	ウキアゼナ (バコパ・ロトンディ フォリア、カラカワクサ)	bacopa rotundiiolia	ш		0	ナナカロギシャ / 国立標		総合対策外来種									Ш		
7	73 ゴマノハグサ	オオカワヂシャ	Veronica anagallis-aquatica	ш		0	オオカワヂシャ / 国立環 境研究所 侵入生物DB 福岡	<b>司県侵略的外来種防除マニュアル2021-</b>	特定外来生物									$\vdash \vdash$		
7	サトイモ	ボタンウキクサ(ウォーターレタ ス)	Pistia stratiotes	ш		©	ボタンウキクサ / 国立環 境研究所 侵入生物DB 環境	利泉侵略的外来種リスト2018 における 記対策外来種20 種(福岡県環境部自然 設課、令和4年3月発行) ps://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploade ttachment/169206.pdf	特定外来生物											
	75 サボテン	ウチワサボテン属	Opuntia spp.	ш		0			総合対策外来種											
	76 サンショウモ	オオサンショウモ	Salvinia molesta	ш		0	オオサンショウモ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	ファ ショウガ	ハナシュクシャ (シュクシャ、バ タフライジンジャー)	Hedychium coronarium	ш		0	塩産	周県侵略的外来種防除マニュアル2021- 周日母隊が対車番リフト2018 ニセける	総合対策外来種	$\blacksquare$										【被害・影響】 ・大きく成長するが、繁殖力は低く、それほど広がらない。
7	78 スイレン	園芸スイレン	Nymphaea cv.	ш		0	http	JMKで知识77・程度 JMKで知识77・2018 における 対策分来程20 程 (福岡県環境部自然 技建、令和4年3月発行) ps://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploade ttachment/169206.pdf	総合対策外来種											【生育情報】 ・各地のため池に生育。ビオトープで人為的に植えられることも多い。昭和時代にはホテイアオイターヒアシンス)とともにリン等の栄養塩を吸収させる水質浄化目的で積極的に植えられた経緯あ
1	79 スイレン	ハゴロモモ	Cabomba caroliniana	ш		0	ハゴロモモ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種											【生育情報】 ・佐世保市烏帽子岳のため池でかなりの数が生育し池全面に拡がる。長崎市川原大池にも多く生育が、遊歩道整備で減少。
,	30 スベリヒユ	ケツメクサ (ヒメマツバボタン、 ケヅメグサ)	Portuiaca pilosa	ш		0			総合対策外来種											
t	31 セリ	ウチワゼニクサ (タテバチドメグ サ)	Hydrocotyle verticillata var. triradiata	ш		0			総合対策外来種											
f	32 セリ	ブラジルチドメグサ	Hydrocotyle ranunculoides	ш		0	http	県侵略的外来種助除マニュアル2021-  関展侵略的外来種リスト2018 における  対策外来種20 種 (福岡県環境部自然 複課 - 令和4年3月発行)  ps://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploade	特定外来生物											
	33 タデ	エゾノギシギシ (ヒロハギシギ シ)	Rumex obtusifolius var. agrestis	ш		0	U/A    エゾノギシギシ / 国立環     境研究所 侵入生物DB	ttachment/169206.pdf	総合対策外来種											
_	34 タデ	シャクチリソバ (シュッコンソ バ、ヒマラヤソバ)	Fagopyrum dibotrys	ш		0			総合対策外来種											
	35 タデ 36 タデ	ラルトクタミ (カシュリ、何目 鳥)	Fallopia multiflora	ш		0			総合対策外来種		+						+			
_	36 タデ 37 タデ	ナガバギシギシ(チジミスイバ)	Rumex crispus  Rumex acetosella	ш	0	0			総合対策外来種総合対策外来種											
	38 タデ	ヒメツルソバ (カンイタドリ)	Persicaria capitata	ш		0			総合対策外来種											
	39 ツユクサ	ノハカタカラクサ(トキワツユク サ、トラデスカンティア・フルミ	Tradescantia fluminensis	ш		0	ノハカタカラクサ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
-	90 ツリフネソウ	ネンシス) アフリカホウセンカ	Impatiens walleriana	ш		0			総合対策外来種											
ŗ	91 ツルムラサキ	ツルムラサキ	Basella rubra	ш		0			総合対策外来種				$\dashv \uparrow$							【生育情報】 ・海岸近くのクロマツ林でみられる。葉は食用、薬用になるため導入された可能性あり。
,	92 トウダイグサ	チュウゴクアカギ	Bischofia polycarpa	ш					なし											【生育情報】 ・日本では長崎市で初めて確認。 【被害・影響】 ・悪影響はあまりない。
_ (	93 トウダイグサ	ナンキンハゼ	Triadica sebifera	ш		0			総合対策外来種									$\Box$		
-	94 トケイソウ	クサトケイソウ(パッシフロー ラ・フォエティダ、ワイルドパッ ションフルーツ) アマゾントチカガミ(アマゾンフ		ш		0			総合対策外来種											
(	95 トチカガミ	ロッグピット、リムノビウム・ラ エビガータム)	Limnobium laevigatum	ш		0			総合対策外来種									$ \  \  $		
-	96 トチカガミ	コカナダモ	Elodea nuttallii	ш		0	コカナダモ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	97 ナス	チョウセンアサガオ属	Datura spp.(Brugmansia spp.)	ш	0				総合対策外来種									$  \cdot   \cdot  $		
-	98 ナデシコ	マンテマ (マンテマン) ムシトリナデシコ (ハエトリナデ	Silene gallica var. quinquevulnera Silene armeria	ш		0			総合対策外来種総合対策外来種									H		
	99 ナデシコ 00 ニガキ	ムシトリナデシコ (ハエトリナデ シコ、コマチソウ) ニワウルシ (シンジュ)	Silene armeria  Ailanthus altissima	ш	+	0	ニワウルシ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種									++		

					環境省「我が国の生態系等に被害を及ばす それのある外来種リスト」で評価された影			環境省選定状況	橙色:情	れまでに確認さ 報あり。生息 去に記録あり。 去に確認、駆	・生育が 現在は	予想される。 不明	L.				
分類群	No. 科	名 和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup> 生態系への影響 <sup>※1</sup>		防除マニュアル 県以外の機関作成分)	- 特定外来生物 - 条件付特防外来生物 - 定着予对策外来程 - 総合管理外来程 - 產業管理外来程	保佐市世	島原市 市	松浦市	- 五島市 西海市	雲仙市南島原市	· 東彼杵町 川林田		(佐々町) 新上五島町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報
	101 バラ	ピラカンサ類	Pyracantha spp.	ш	0			総合対策外来種									
	102 バラ	ビワ (ヒワ)	Eriobotrya japonica	ш	0			産業管理外来種									
	103 ヒメハギ	ヨーロッパヒメハギ	Polygala vulgaris	ш				なし									【生育情報】 ・日本では長崎市で初めて確認。 【統書・影響】 ・悪影響はあまりない。
	104 ヒルガオ	アメリカネナシカズラ	Cuscuta pentagona	ш	0	アメリカネナシカズラ / 国立環境研究所 侵入生物 DR		総合対策外来種									
	105 ヒルガオ	ホシアサガオ	Ipomoea triloba	ш	© ©	55		総合対策外来種									
	106 ヒルガオ	モミジバヒルガオ (タイワンアサ ガオ、モミジヒルガオ)	Ipomoea cairica	ш	0			総合対策外来種									
	107 マタタビ	キウイフルーツ(シナサルナシ)	Actinidia chinensis var. deliciosa	ш	©			産業管理外来種									
	108 マメ	アレチヌスビトハギ	Desmodium paniculatum	ш	©	アレチヌスビトハギ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									
-	109 マメ	イタチハギ(クロバナエンジュ)	Amorpha fruticosa	ш	© ©	立環境研究所 侵入生物UB イタチハギ / 国立環境研 究所 侵入生物DB		総合対策外来種				+++	+++	++	+		
	110 マメ	エニシダ (エニスダ)	Cytisus scoparius	ш ш	0	究所 侵入生物DB		総合対策外来種									
	110 (7	外来クサフジ類(ビロードクサフ	Oyusus scopunus	<u></u>				10日7月末月末日									
	111 マメ	ジ (ヘアリーベッチ、シラゲクサ フジ)、ナヨクサフジ (スムーズ ベッチ))		ш	©			産業管理外来種						Ш			
	112 マメ	ギンネム (ギンゴウカン、タマザ キセンナ)	Leucaena leucocephala	ш	•	<u>ギンネム / 国立環境研究</u> 所 侵入生物DB		総合対策外来種									
	113 マメ	ソウシジュ(タイワンアカシア)	Acacia confusa	ш	0			総合対策外来種									
	114 マメ	ハリエンジュ (ニセアカシア)	Robinia pseudoacacia	ш	0	<u>ハリエンジュ / 国立環境</u> 研究所 侵入生物DB		産業管理外来種					$\perp \perp$				
	115 ミズアオイ	ホテイアオイ(ウォーターヒヤシ ンス)	Eichhornia crassipes	ш	•	福岡県侵略的タ ホテイアオイ / 国立環境 亜点対策外来利 研究所 侵入生物DB 環境課、令和4	oref. fukuoka. lg. jp/uploade	総合対策外来種									【生育情報】 ・各地のため池に生育。ビオトープで人為的に植えられることも多い。昭和時代には園芸スイレンとともにリン等の栄養塩を吸収させる水質浄化目的で積極的に植えられた経緯あり。
	116 ムクロジ	コフウセンカズラ	Cardiospermum halicacabum var. microcarpum	ш	0			総合対策外来種									【被害・影響】 ・競争に弱く、悪影響なし。
	117 メギ	ヒイラギナンテン	Berberis japonica	ш	0			総合対策外来種									【生育情報】 ・未確認の市町村にも生育の可能性あり。
	118 ヤシ	九州北部以北の森林内などのシュ ロ類	Trachycarpus spp.	ш	•	シュロ / 国立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種									
植物	119 ユリ	シンテッポウユリ(新鉄砲ユリ、 タカサゴユリ)	Lilium × formologi	ш	0	タカサゴユリ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種									【生育情報】 ・本土よりも五島で多い。島嶼部では、外来種の拡大傾向が大きい印象。
	120 ユリ	ハナニラ (セイヨウアマナ)	Ipheion uniflorum	ш	0			総合対策外来種									
	121 リュウゼツ	ラン アオノリュウゼツラン(リュウゼ ツラン)	Agave americana	ш	0			総合対策外来種									
	122 アカザ	ホコガタアカザ	Atriplex prostrata	IV	0			総合対策外来種									
	123 アカバナ	アメリカミズユキノシタ(ルド	Ludwigia repens	IV	©			総合対策外来種									
	124 アカバナ科	ウィジア・レペンス) オオパナミズキンパイなどを含む ルドウィギア・グランディフロラ		IV	© ©	ルドウィギア・グランディ フロラ / 国立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物									
	125 アブラナ	ハルザキヤマガラシ(セイヨウヤ マガラシ)		IV	0	侵入生物DB ハルザキヤマガラシ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種		+++			$\dagger\dagger\dagger$				
	126 アブラナ	オニハマダイコン	Cakile edentula	IV	0			総合対策外来種		1		111		+		$\top$	
	127 アワゴケ	イケノミズハコベ	Callitriche stagnalis	IV	0			総合対策外来種									
	128 イネ	オオハマガヤ(アメリカハマニン ニク、アメリカカイガンソウ)	Ammophila breviligulata	IV	0			総合対策外来種									
	129 イネ	スパルティナ属	Spartina spp.	IV	0	スパルティナ・アルテルニ フロラ / 国立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物							$  \top  $		
	130 イネ	ダイサンチク (タイサンチク)	Bambusa vulgaris	IV	0			定着予防外来種									
	131 イネ	ビーチグラス	Ammophila arenaria	IV	0			特定外来生物									
	132 イネ	ムラサキタカオススキ	Saccharum formosanum var. pollinioides	IV	0			総合対策外来種						$\prod$			
	133 イグサ	コゴメイ	Juncus sp.	IV	0			総合対策外来種		$\bot \bot \bot $	Ш	$\bot \bot \bot$			$\bot \bot \bot$		
	134 イワヅタ	変異種のイチイヅタ(キラー海 藻)	Caulerpa taxifolia	īV	0			定着予防外来種 国内由来の外来種		$\bot \bot \bot$	Ш	$\perp \perp \perp$	$\perp \perp \perp$	$\perp \perp$	$\perp \perp \perp$		
	135 ウキゴケ	ウロコハタケゴケ	Riccia lamellosa	IV	0			総合対策外来種		$\bot \bot \bot$	Ш	$\perp \downarrow \downarrow \downarrow$	$\perp \! \! \perp \! \! \perp$	$\perp \perp$	$\bot \bot \bot$		
	136 ウキゴケ	サビイロハタケゴケ	Riccia nigrella	IV	0			総合対策外来種		+ + +		+ + +		$\perp \perp$	+ + +		
	137 ウコギ	シェフレラ・アクチノフィラ (ブ ラッサイア、オクトパスツリー)	Schefflera actinophylla	IV	0			定着予防外来種									

						環境省「我が国の生態 それのある外来種リス	§系等に被害を及ぼすお スト」で評価された影響			環境省選定状況	巻 養 養 生 素 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生	色:これ 色:情報 色:過去	れまでに研 吸あり。5 たに確認、 板なし	あり。現在	すが予想さ		L.				
詳	No.	科名	和名	学名	対策緊急度ランク ・高 I>Ⅱ>Ⅲ>Ⅳ 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響※1	基本情報	防除マニュアル 〈長崎県以外の機関作成分〉	·特定外来生物 ·条件行特防外来生物 ·定着予对策列 ·総合管可 · 定素管理外来種 ·產素管理外来種	保	佐世保市宇久町島原市	諫早市 市	平戸市	対馬市 市 市	西海 市	雲仙市南島原市	長 手 打 手 車 町 車 車 車	東皮午町湖佐見町	小値賀町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新 三上 五 5 8 9
	138	オオバコ	高山帯のオオバコ	Plantago asiatica	IV		0			総合対策外来種 国内由来の外来種											
	139	オモダカ	ナガバオモダカ (ジャイアントサ ジタリア)	Sagittaria weatherbiana	IV		0			総合対策外来種								$\top$			
	140	オモダカ	ヒロハオモダカ (ジャイアントサ ジタリア)	Sagittaria platyphylla	IV		0			総合対策外来種											
	141	カエデ	ノルウェーカエデ (ヨーロッパカ エデ)	Acer platanoides	IV		0			定着予防外来種											
	142	カエデ	アメリカハナノキ (ベニカエデ)		IV		0			定着予防外来種											
	143	ガガイモ	オオバナアサガオ(インドゴムカ ズラ)		IV		0			定着予防外来種											
	144	カバノキ	ヨーロッパハンノキ (オウシュウ クロハンノキ)	Alnus glutinosa	IV		0			定着予防外来種											
	145	カヤツリグサ	アサハタヤガミスゲ	Carex longii	IV		0			総合対策外来種											
	146	カヤツリグサ	アメリカヤガミスゲ	Carex scoparia	IV		0			総合対策外来種											
	147	キク	アメリカオニアザミ	Cirsium vulgare	IV		0	アメリカオニアザミ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	148	キク	アメリカハマグルマ (ミツバハマ グルマ)	Sphagneticola trilobata	IV		0	アメリカハマグルマ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	149	キク	キバナコウリンタンポポ (ノハラ タンポポ、キバナノコリンタンポ	Hieracium caespitosum	IV		0			総合対策外来種											
	150	キク	カリンタンポポ(エフデタンポポ) ポ)	Hieracium aurantiacum	IV		0			総合対策外来種											
	151	キク	タワダギク	Pluchea odorata	IV		0			総合対策外来種											
	152	キク	ツルヒヨドリ(ツルギク、ミカニ ア・ミクランサ)	Mikania micrantha	IV		0	ツルヒヨドリ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	153	キク	ネバリノギク	Aster novae-angliae	IV		0			総合対策外来種											
	154	キク	ヒマワリヒヨドリ	Chromolaena odorata	IV		0			総合対策外来種											
	155	キク	マルバフジバカマ (ユーパトリウム・チョコレート)	Eupatorium rugosum	IV		0	マルバフジバカマ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種											
	156	キク	ミズヒマワリ	Gymnocoronis spilanthoides	IV		0	ミズヒマワリ / 国立環境 研究所 侵入生物DB		特定外来生物											
	157	キク	ユウゼンギク	Aster novi-belgii	IV		0			総合対策外来種											
	158	キツネノマゴ	ベンガルヤハズカズラ (ウリバ ローレルカズラ)	Thunbergia grandiflora	IV		0			定着予防外来種											
	159	ギョリュウ	タマリクス属雑種(ギョリュウ)	Tamarix × hybrid	IV		0			定着予防外来種		Ш		Ш	$\perp$	$\perp \perp$				Ш	
-	160			Elaeagnus angustifolia	IV		0			定着予防外来種						$\perp$					
-		クマツヅラ		Stachytarpheta spp.	IV		0			総合対策外来種総合対策外来種	$\Box$		+	$\sqcup$	+	+	+	+	$\perp \perp$	++	
- 1	162			Ficus microcarpa	IV		0			総合対策が末性 国内由来の外来種 総合対策外来種			+	$\sqcup$	$\perp \perp$	+	+	$\perp \perp$	$\perp \perp$	+	
$\vdash$	163			Morus australis	IV		0			国内由来の外来種			+	$\sqcup \sqcup$	+	+	+	++	+	+	
-	164		パンノキ	Artocarpus altilis	IV		0			総合対策外来種		$\vdash$	+	$\sqcup$	+	+	+	++	+	+	
L	165	クワ	フランスゴムノキ (コバノゴムビワ)	Ficus rubiginosa	IV		0			定着予防外来種					$\perp \perp$	$\perp \downarrow$		$\perp \! \! \perp$			
	166	ケシ	白山などの高山帯のコマクサ	Dicentra peregrina	IV		0			総合対策外来種 国内由来の外来種											
	167	ケシ	ハカマオニゲシ (ボタンゲシ)	Papaver bracteatum	IV	0				総合対策外来種				$\Box$	$\perp \perp$	Ш				$\perp \perp$	
	168	ゴマノハグサ	ハビコリハコベ(グロッソスティ グマ)	Glossostigma elatinoides	IV		0			総合対策外来種											【生育情報】 ・40年前に日本に入り、切れ薬で分布拡大する。
	169	セリ	ドクニンジン	Conium maculatum	IV	0	0	<u>ドクニンジン / 国立環境</u> 研究所 侵入生物DB		総合対策外来種			$oxed{oxed}$			$oxed{\Box}$				$oxed{oxed}$	
	170	タデ	カライタドリ	Fallopia forbesii	IV		0			総合対策外来種											
	474	タデ	山地のギシギシ	Rumex japonicus	IV		0		-	総合対策外来種							7 1				

		対策緊急度ランク	環境省「我が国の生息 それのある外来種リフ	§系等に被害を及ぼすお スト」で評価された影響			環境省選定状況 ・特定外来生物	世 一 一 一 一 一 一 一 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	: これまで : 情報あり : 過去に記	リ。生息 記録あり。 註認、駆™ ・	されている。 ・生育が予想 現在は不明 余した。新し					
No. 科名	和名    学名	- 高 I>I>I>II>IV 低	農林水産業等の人へ の影響 <sup>※1</sup>	生態系への影響*1	基本情報	防除マニュアル (長崎県以外の機関作成分)	· 特定分析未完 · 条件者子的放外来種 · 定着予防外来種 · 総合対策外来種 · 產業管理外来種	保保	左世呆 市 島原市	大村市市	松浦市	五島市	南島原市 長与町	東彼杵町川棚町	波 佐 見 町 佐 々 町	本県における生息・生育、被害・影響に関して得られている具体的な情報 新 上 五 島 町
172 タヌキモ	ウトリクラリア・プラテンスィス Utricularia platensis	IV					特定外来生物									
173 タヌキモ	エフクレタヌキモ Utricularia inflata	IV		0	エフクレタヌキモ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物									
174 タヌキモ	オオバナイトタヌキモ(ウトリク ラリア・ギッバ)	IV		0			総合対策外来種									
175 ツリフネソウ	アカボシツリフネ(アカボシツリ フネソウ、ケーブツリフネ、ケー ブツリフネソウ)	IV		0			総合対策外来種									
176 トウダイグサ	小笠原諸島・奄美諸島などのアカ ギ	IV		0	アカギ / 国立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種									
177 トチカガミ	外来セキショウモ(オオセキショ ウモ(ジャイアントバリスネリ ア)、セイヨウセキショウモに酷 似した外来種)	IV		0			総合対策外来種									
178 トチカガミ	クロモモドキ(ラガロシフォン・ マヨール)	IV		0			総合対策外来種							Ш		
179 トベラ	シマトベラ(トウソヨゴ) Pittosporum undulatum	IV		©			定着予防外来種									
180 ナス	ダイオウナスビ Solanum mauritianum	IV		0			総合対策外来種									
181 ノウゼンカズラ	トラノツメ(ネコノツメ) Macfadyena unguis-cati	IV		0			定着予防外来種									
182 ノボタン	アメリカクサノボタン Clidemia hirta	IV		0			定着予防外来種									
183 フトモモ	タチパナアデク(ピタンガ) Eugenia uniflora テリハパンジロウ(キパンジロ	IV		0			定着予防外来種									
184 フトモモ	ウ、キバンザクロ、シマフトモ Psidium cattleianum	IV		©			総合対策外来種									
185 フトモモ	フトモモ Syzygium jambos	IV		0			総合対策外来種									
186 フトモモ	ムラサキフトモモ(ヨウミャクア デク、メシゲラック、ムレザキフ トモモ)	IV		0			定着予防外来種									
187 フジウツギ	フサフジウツギ(ニシキフジウツ ギ、チチブフジウツギ、ブッドレ ア)	IV		0			総合対策外来種									
188 ベンケイソウ	クラッスラ・ヘルムシー Tillaea helmsii	IV		0			定着予防外来種									
189 ベンケイソウ	セイロンベンケイ(トウロウソ ウ、セイロンベンケイソウ、ハカ ラメ)	IV		0			総合対策外来種									
190 マツ	小笠原諸島などのリュウキュウマ ツ(オキナワマツ)	IV		0	リュウキュウマツ / 国立 環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種 国内由来の外来種									
191 マメ	シュッコンルピナス(ルピナス、 タョウハウチワマメ、ノボリフ ジ)	IV		0			総合対策外来種									
192 マメ	ナガパアカシア Acacia longifolia	IV		0			総合対策外来種									
193 マメ	メラノキシロンアカシア(ブラッ クウッドアカシア) Acacia melanoxylon	IV		0			総合対策外来種									
194 マメ	モリシマアカシア Acacia mearnsii	IV		0			総合対策外来種	$\bot \bot \bot$	$\perp \perp$				$\perp \perp$	Ш		
195 ミカヅキゼニゴケ 196 モクマオウ	ミカヅキゼニゴケ Lunularia cruciata トクサバモクマオウ(トキワギョ Casuarina equisetifolia	IV IV		© ©	トクサバモクマオウ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		総合対策外来種総合対策外来種	++		+						
197 モウセンゴケ	リュウ) ナガエモウセンゴケ (ナガエノモ ウセンゴケ、ドロセラ・インター メディア)等の外来モウセンゴケ	IV			立環境研究所 侵入生物DB ナガエモウセンゴケ / 国 立環境研究所 侵入生物DB		特定外来生物									
198 ヤシ	類 シマケンチャヤシ(ユスラヤシモ ドキ) <i>Archontophoenix cunninghamiana</i>	IV		0			定着予防外来種			+						
199 ヤシ	トウ属の一種(カラムス) Calamus sp.	IV		0			総合対策外来種									
200 ヤブコウジ	コウトウタチパナ(セイロンマン リョウ) <i>Ardisia elliptica</i>	IV		0			定着予防外来種									
201 ヤマゴボウ	ジュズサンゴ Rivina humilis	IV		0		·	総合対策外来種				ЩП			$\Box\Box$		
202 ヤルマ	ケクロピア・シュレベリアナ Cecropia schreberiana	IV		0			定着予防外来種	$\bot \bot \bot$						Ш		
203 ヤルマ	ヤツデグワ Cecropia peltata	IV		0			定着予防外来種	$\bot \bot \bot$	$\perp \perp$					Ш		
204 リュウゼツラン	アツバチトセラン(サンスベリ Sansevieria trifasciata	IV		©			定着予防外来種	$\perp$	$\perp$ 1	1 1				1		

<sup>※1</sup> 農林水産業等の人への影響、生態系への影響については、「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来 く農林水産業等の人への影響> ②・影響が大きい場合(動物の選定理由Ⅲ、植物の選定理由Vに相当) 空欄:上記以外 〈生態系への影響> ③・影響が大きい場合(動物の選定理由Ⅰ、植物の選定理由Ⅳに相当) ○・影響は大きくないものの交雑等で遺伝子攪乱が問題となる場合(動物の交雑種、植物の選定理由Ⅰに相当) 空欄:上記以外